204SH 取扱説明書

204SH 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

テレビ（ワンセグ）

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末の設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「かんたんガイドブック」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD／microSDHCカード」は「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

ホーム画面で「あんしん機能」の 開く → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 スマホを初めて使う	基本操作を動画やゲームなどで確認することができます。
3 取扱説明書を見る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を見る	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。

通知パネルから機能の操作説明画面を確認する

アプリケーションや機能によっては、起動中に通知パネルから使い方ガイドを起動すると、該当の操作説明画面が表示されます。
・操作説明画面が表示できない場合は、使い方ガイドトップ画面が表示されます。

使い方ガイド利用時の操作

ステータスバーに使い方ガイドのアイコン（ ）を表示する

使い方ガイドトップ画面で メニュー → 常時表示 → 表示する → 戻る

・使い方ガイドのアイコンを表示しておくと、ステータスバーから使い方ガイドをすぐに起動できます。

ステータスバーから使い方ガイドを起動する

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く → 使い方ガイドはこちら

・ステータスバーに使い方ガイドアイコンが表示されているときに操作できます。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 イヤホンマイク端子	指定品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。
2 充電ランプ	充電中に光ります。
3 受話口	通話相手の声が聞こえます。
4 インカメラ	静止画や動画の撮影を行います。
5 近接／明るさセンサー	周りの明るさなどを感知するセンサーです。
6 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
7 ストラップ取り付け穴	ストラップを取り付けます。
8 充電端子	卓上ホルダーで充電するときに使います。

名称	説明
1 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
2 赤外線ポート	赤外線通信を行います。
3 緊急ブザースイッチ	緊急ブザーを動作／停止します。
4 モバイルライト	懐中電灯やカメラ撮影時のライトとして利用できます。
5 電池カバー	開けると、電池パックやUSIMカード、SDカードを取り付け／取り外しできます。
6 サブマイク	通話中に周囲の雑音を抑えて、音声を聞き取りやすくします。
7 スピーカー	音楽や動画、テレビの音声などが聞こえます。
8 外部接続端子	ACアダプタやPC接続用microUSBケーブルを接続します。
9 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。

キーについて

名称	説明
1 ＋（音量Upキー）	音量を上げる、モバイルライトを点灯（ウェルカムシート（ロック画面）で長押し）、モバイルライトを消灯
2 －（音量Downキー）	音量を下げる、マナーモードを設定／解除（ウェルカムシート（ロック画面）またはホーム画面で長押し）
3 ⏻（電源キー）	画面を消灯／点灯、電源ON／OFF（長押し）、携帯電話オプションを表示（長押し）
4 ☎（電話キー）[1]	電話アプリを起動（マーク消灯時）、電話発着信履歴を表示（マーク点滅時）、電話をかける（電話帳発信画面で）、電話を受ける（着信中画面で）
5 ⌂（ホームキー）	ホーム画面を表示（アプリケーションを終了）
6 ✉（メールキー）[1]	メールアプリを起動（マーク消灯時）、受信メールを表示（マーク点滅時）

1 電話やメールの着信があるときは、マークが点滅してお知らせします。

ストラップの取り付けについて

ストラップ取り付け穴に、図のようにストラップを通してください。

・金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

USIMカードについて

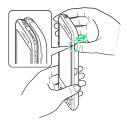
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分（金色）

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

USIMトレイを引き出す

・○の位置（突起）に指をかけて、矢印方向へまっすぐにゆっくりと引き出します。
・強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。

4

USIMカードをUSIMトレイに取り付ける

・ICチップのある金属部分を上にして、ゆっくりと取り付けます。

5

USIMトレイを奥までゆっくりと押し込む

6

電池パックを取り付ける

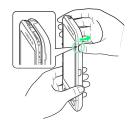
・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。

7

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

USIMトレイを引き出す

・○の位置（突起）に指をかけて、矢印方向へまっすぐにゆっくりと引き出します。
・強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。

4

USIMカードを取り外す

・ゆっくりと水平に引き抜いてください。

5

USIMトレイを奥までゆっくりと押し込む

6

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。

7

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

SDカードについて

本機は、SDカードに対応しています。
本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカードのマウントを解除する

お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除（SDカードを安全に取り外すための操作）してください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

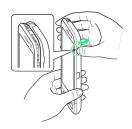
microSDと端末容量

3

microSDのマウント解除 OK

項目名の表示が microSDのマウント解除 から microSDをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

SDカードを取り外す

・SDカードを軽く押し込んだあと、手を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

4

電池パックを取り付ける

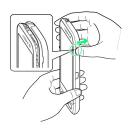
・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

SDカードを取り付ける

・端子面を下にして、SDカードを奥までゆっくりと水平に差し込みます。
・SDカード以外のものは取り付けないでください。

4

電池パックを取り付ける

・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

microSDと端末容量

3

microSD内データ消去

4

SDカード内データを消去

5

操作用暗証番号入力欄を押し込み

6

操作用暗証番号を入力 ➔

・操作用暗証番号を登録していないときは、画面の指示に従って操作してください。

7

すべて消去

フォーマットが始まります。

・フォーマットが完了すると、SDカードがマウントされます。

試供品のSDカードについて

お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。

・試供品のSDカードは、保証の対象外となります。

SDカード利用時のご注意

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

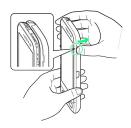
SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックを取り付ける

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り付ける

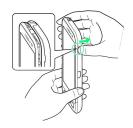
・「PULL」タブがある面を上にして、電池パックと本体の充電端子同士を合わせて取り付けます。

3

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

電池パックを取り外す

必ず本機の電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

電池パックを取り外す

・「PULL」タブを指にはさみ、矢印方向へゆっくりと持ち上げます。
・「PULL」タブは黒塗り部に戻しておいてください。
・「PULL」タブがちぎれ、電池パックを取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

3

電池カバーを取り付ける

・本体と電池カバーを合わせたあと、浮いている箇所がないように、斜線部分を指でしっかりと押さえます。
・電池カバーが完全に取り付けられているかを確認してください。電池パックの周囲と、電池カバー側にあるゴムパッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

・リサイクルのときは、ショートさせたり、分解したりしないでください。火災・感電の原因となります。

電池パックについてのご注意

保管について

電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなったりすることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

電池カバーについて

電池カバーが正しく装着されていないと、防水／防塵性能が保証できませんのでご注意ください。また、電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

・電池カバーが破損したときは、電池カバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食など、故障の原因となります（電池パックは防水／防塵対応していません）。

「PULL」タブについて

電池パックを取り外すときは、「PULL」タブに強い力がかからないよう、ていねいに取り扱ってください。「PULL」タブがちぎれ、電池パックが取り外せなくなったときは、ソフトバンクショップまでご連絡ください。

充電する

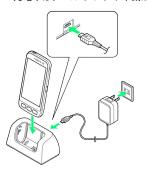
電池パックを本機に取り付けた状態で充電します。

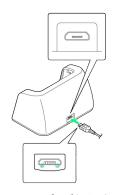
付属のACアダプタと卓上ホルダー、オプション品の充電用microUSB変換アダプタ、PC接続用microUSBケーブル、シガーライター充電器は、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。

外部接続端子から水や粉塵が入り込むことを防ぐため、卓上ホルダーでの充電をおすすめします。

卓上ホルダーで充電する

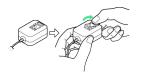
付属の卓上ホルダー「SHEEY1」と、ACアダプタ「SHCEJ1」を使用して充電します。

・ACアダプタおよび卓上ホルダーは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
・充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。

1

ACアダプタのmicroUSBプラグを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、卓上ホルダーの接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。

2

ACアダプタの凹部に親指をかけて矢印の方向にプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

3

本機を「カチッ」と音がするまで押し下げ、卓上ホルダーに取り付ける

充電が始まり、充電ランプが点灯します。

・充電ランプが消灯すると、充電は完了です。

4

充電が完了したら、卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外す

・本機を取り外すときは、卓上ホルダーを押さえてください。

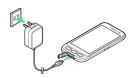
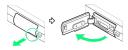
5

ACアダプタを持って、プラグを家庭用ACコンセントから抜いたあと、プラグを元の状態に戻す

ACアダプタで充電する

付属のACアダプタ「SHCEJ1」を使用して充電します。

・ACアダプタは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。

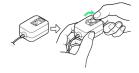
1

本機の外部接続端子キャップ（以降「端子キャップ」と表記）を開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。

3

ACアダプタの凹部に親指をかけて矢印の方向にプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まり、充電ランプが点灯します。

・充電ランプが消灯すると、充電は完了です。

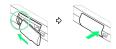
4

ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

5

本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外す

6

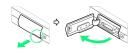
本機の端子キャップを閉じる

・ヒンジ（○部分）を収納したあと、矢印部分を指で押さえて閉じます。
・端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。

パソコンと接続して充電する

PC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」（オプション品）を使用して充電します。

・PC接続用microUSBケーブルは、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。
・本機とパソコンの両方の電源が入っているときに充電できます。
・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。

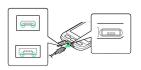
1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

充電が始まり、充電ランプが点灯します。

・充電ランプが消灯すると、充電は完了です。
・充電完了後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外したあと、端子キャップを閉じてください。

自動車のシガーライターソケットを利用して充電する

充電用microUSB変換アダプタ「SHCDL1」（オプション品）と、シガーライター充電器「SHJR01」（オプション品）を使用して充電します。

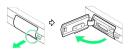
・充電用microUSB変換アダプタとシガーライター充電器は、防水／防塵対応していません。本機が濡れているときは、絶対に充電しないでください。

1

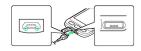
充電用microUSB変換アダプタに、シガーライター充電器の接続コネクターを差し込む

・接続コネクターは向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

2

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

3

本機の外部接続端子に充電用microUSB変換アダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。

4

シガーライターソケットにシガーライター充電器のプラグを差し込む

5

自動車のエンジンをかける

充電が始まり、充電ランプが点灯します。

- 充電ランプが消灯すると、充電は完了です。
- 充電完了後は、プラグをシガーライターソケットから抜いたあと、各アダプタを取り外し、端子キャップを閉じてください。

こんなときは

Q. 充電中に充電ランプが点滅する

A. 電池パックの異常または寿命のため、充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

Q. 海外で充電できない

A. 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

充電時のご注意

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

端子キャップの取り扱いについて

端子キャップを閉じるときは、次の点にご注意ください。

- 端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。
- ヒンジを収納しないまま無理に閉じると、端子キャップが変形することがあります。防水／防塵機能が損なわれますのでご注意ください。

USB充電利用時のご注意

USB充電のご利用にあたっては、次の点にご注意ください。

- PC接続用microUSBケーブルを使って本機とパソコンを接続すると、自動的に本機の電源が入ることがあります。このため、航空機内や病院など使用を禁止された区域では、本機とパソコンの接続を行わないようご注意ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SoftBank」と表示されるまで、⏻（長押し）

電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

2

（スイッチ）を下向きに（「ロック解除」の方向へ）ドラッグ

防水／防塵性能を維持するための注意画面が表示されます。

3

OK

初期設定画面が表示されます。

- 初期設定について詳しくは、「初期設定について」を参照してください。

電源を切る

1

⏻ （長押し）

2

電源を切る

3

OK

電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

押し込み

画面に軽く触れ、画面に青い●が表示されるまで、そのまま指を押し込みます。

・指先が振動すれば、指を離します。
・一部の操作では、利用できないことがあります。このときは、「タップ」で操作してください。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

・画面では「スライド」と表示されることがあります。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

・お買い上げ時には、一部の操作を除き利用できません。「かんたん押し感タッチ」を「OFF」に設定すると、「押し込み」の代わりに利用できます。

・画面を押し込んで、しばらくそのままにしておくことを、「ロングタッチ」（長押し）と呼びます。

タッチパネル利用時の操作

「押し込み」の代わりに「タップ」を利用する

ホーム画面で「便利機能」の （設定）   タッチ設定・端末情報 ➔ かんたん押し感タッチ   OFF

・ON（感度強） ／ ON（感度弱） （お買い上げ時の状態）を選ぶと、押し込みが動作する強さを設定することができます。

タッチパネルを補正する

タッチパネルをより正確に動作させるため、よくお使いになる姿勢や角度でタッチパネル補正を行います。

ホーム画面で「便利機能」の （設定）   タッチ設定・端末情報 ➔ タッチパネル補正 6箇所の円の中心をタップ

こんなときは

Q. タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作する／タッチパネルに触れても本機が反応しない

A. ⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

初期設定について

本機の電源を入れると、初期設定画面が表示され、プロフィール（自分の電話番号、メールアドレスなど）や、歩数計／お天気情報を設定したり、画面上部に使い方ガイドのアイコンを常に表示するかどうかを設定したりすることができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

初期設定の目次を確認   次へ

2

プロフィールを設定   次へ

3

歩数計を設定 ➔ 次へ

4

お天気情報を設定 次へ

5

画面上部に使い方ガイドのアイコンを常時表示するかどうかを設定

6

いいえ ／ はい

初期設定が完了します。

・このあと、表示される確認画面で はい を押し込むと、続けてMy SoftBankに関する設定を行えます。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）

本機を一定時間何も操作しないと、電池パックの消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。
この状態で ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示され、画面ロックを解除することができます。

・電源を入れたときも、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

・画面ロックを解除して本機を操作するときは、▤（スイッチ）を下向きに（「ロック解除」の方向へ）ドラッグします。詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ」を参照してください。

ホーム画面

本機のおもな操作は、ホーム画面から行います。ホーム画面は、よく使うアプリケーションへの入り口が配置されている「基本機能エリア」、アプリケーションが種類別にまとめられている「カテゴリエリア」、登録した相手に簡単に電話やメールで連絡ができる「楽ともリンク」で構成されています。

・ホーム画面の隠れている項目は、画面を上下にドラッグすると切り替えることができます。詳しくは、「ホーム画面のしくみ」を参照してください。

・他の画面からホーム画面に戻るときは、 ⌂ を押します。
・画面や状態によっては、 ⌂ をくり返し押す必要があったり、確認画面が表示されたりすることがあります。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどを押し込むと、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 戻る を押し込みます。

メニュー操作

画面下部の メニュー を押し込むと、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

端末設定と設定操作

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）の順に押し込むと、本機の各機能の設定を変更できます。

・設定項目には、チェックボックス（ ／ ）が付いたものがあります。これらは、押し込むたびに設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

・ や 、 などを押し込むと、さらに細かな設定が行えるものもあります。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

画面を拡大する（虫眼鏡）

画面下部の を押し込むと、虫眼鏡が表示され画面を拡大して確認することができます。

・虫眼鏡をドラッグすると、お好きな場所に移動できます。
・虫眼鏡を消すときは、 を押し込みます。

画面を撮影する（スクリーンショット）

SDカードを取り付けた状態で と を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・撮影したスクリーンショットは、 （コンテンツ管理）の「写真」などから確認することができます。

アプリケーション（アプリ）について

電話やメール、カレンダーなどの「機能」のことを、「アプリケーション」（アプリ）と呼びます。

アプリケーションを起動／終了する

1

ホーム画面で、起動するアプリケーションを押し込み

アプリケーションが起動します。

・認証画面、選択画面、注意画面など（以降「確認画面」と表記）が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

アプリケーションを終了するときは、

アプリケーションが終了します。

カテゴリ内のアプリケーションを起動する

ホーム画面の下部のカテゴリ（「つながる」や「便利機能」など）内のアプリケーションを起動するときは、カテゴリを開きアプリケーションのアイコンが見えるようにします。

・一度開いたカテゴリは、閉じる操作を行うまで開いたままとなります。本書では、以降カテゴリが閉じた状態での操作を記載します。

1

ホーム画面でカテゴリの 開く

カテゴリ内のアプリケーションのアイコンが表示されます。

・カテゴリを閉じるときは、 閉じる を押し込みます。

2

起動するアプリケーションを押し込み

アプリケーションが起動します。

アプリケーション一覧

ホーム画面のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（カメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画の撮影を行うことができます。 セルフタイマーや笑顔を検出しての自動撮影にも対応しています。 ビデオカメラに切り替えて動画を撮影することもできます。
（インターネット）	インターネットにアクセスし、ウェブページを閲覧することができます。 よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。 複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。
（地図）	地図を検索するだけでなく、近くの施設や店舗探し、行きたい場所へのルート探索までできる地図アプリケーションです。 住所やジャンルでの地図検索はもちろん、「六本木　居酒屋」など場所と目的を組み合わせたキーワードで周辺検索ができます。 探したお店までのルート探索は、徒歩、自動車の条件で地図上にルートを表示します。 オススメ機能の「雨雲表示」は、地図上で現在と今後の雨雲位置を確認できるのでお出かけ前に見ておくと便利です。 ※「雨雲表示」は雨が降っていない場所では表示されません。
（辞書）	内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。 調べた単語は、単語カードに登録することができます。 ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の、さまざまな情報を検索することもできます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、日／週／月に切り替えることができます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。
（ニュース）	Yahoo! JAPANのニュース、知恵袋やランキングなど、人気サービスをまとめた公式アプリケーションです。 「世の中の動きを知りたい」、「ちょっとした時間で情報通に」という方に、もってこいのアプリケーションです。
（天気）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するアプリケーションです。ホーム画面に天気が表示されるのでいつでも確認ができます。
（乗換案内）	鉄道・飛行機はもちろん、バスなどの検索もサポートする総合おでかけサービスです。 乗換案内・時刻表・終電・定期代の検索や、列車の遅延・運休や再開などをお知らせする運行情報メールも便利です。

「つながる」内のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（プロフィール）	自分の電話番号やメールアドレスを確認できます。 赤外線通信やメールに添付してデータを送信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、住所なども登録できます。 また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することも可能です。
（Twitter）	Twitterを利用することができます。 140文字以内の短い投稿（ツイート）を入力して、みんなで共有するサービスです。 タイムライン表示や、ダイレクトメッセージの送受信ができます。
（Facebook）	世界最大のSNSサービスFacebookを利用することができます。 プロフィールの確認や、写真やメッセージの投稿ができます。また、友達の写真や近況をチェックすることもできます。
（スグデコ!）	入力したメール文書をワンタッチでデコレメールに変換する「楽デコ」用のアプリケーションです。 SoftBankメール、メニューの「楽デコ」ボタンと連携しているので、簡単にデコレメールを作ることができます。
（ボイスメッセージ）	留守番電話サービスセンターでお預かりしたメッセージを音声ファイルとして、SoftBank携帯電話に自動配信します（自動配信完了後、センター内のメッセージは削除されます）。 SoftBank携帯電話に音声ファイルが保存できるから、圏外でも留守番電話が聞けます。しかも保存件数や保存期間は無制限なので便利です。

「便利機能」内のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（アラーム）	アラームを利用できます。 アラームは最大10個まで登録できます。繰り返し設定やスヌーズ設定も行えます。
（メモ帳）	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 登録したメモは、後から確認したり、メールの本文へ挿入したり、メールに添付したり、テキストファイルに変換したりすることができます。
（設定）	音・バイブ・ランプ設定、壁紙・画面設定などの基本設定や、緊急ブザー、読んだよメール、元気だよメールを設定できる安心機能設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（音声操作）	本体に向かって話しかけることでいろいろな操作ができます。 アプリの起動、名前を指定しての電話発信やメール作成、時刻を指定してのアラーム設定やカレンダーへの予定登録が可能です。
（ボイスレコーダー）	会議や取材などの音声を、SDカードに録音することができます。 録音した音声の再生も行うことができます。 再生中には早送り、早戻し操作が可能です。 また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。
（拡大鏡）	本機のカメラを利用して、新聞や雑誌などを拡大して見ることができます。 暗いところではモバイルライトを使って照らすこともできます。
（歩数計）	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリーなども表示されます。 歩行感度の設定を変更したり、これまでの履歴も確認することができます。
（赤外線送受信）	赤外線を利用して、他の機器とプロフィール情報などをやりとりすることができます。 高速赤外線通信のIrSimple™／IrSS™規格に対応しており、カメラで撮影した画像などのやりとりが、スムーズに行うことができます。
（読取カメラ）	バーコードや文字（テキスト）などを読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。 名刺内の文字を読み取って電話帳に登録することができます。
（ストップウォッチ）	ストップウォッチを利用できます。 ラップタイムやスプリットタイムを計測することもできます。
（タイマー）	タイマーを利用できます。料理の際などに便利です。 最大59分50秒まで設定できます。
（世界時計）	世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。

「調べる・楽しむ」内のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（検索）	Google 検索™を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（旅行ガイド）	旅行情報サイト「じゃらんnet」のAndroid™アプリです。 ２万軒以上の宿泊施設や、「宿泊プラン」を検索することができます。 日付や行先、温泉地から検索できる他、地図を見ながら周辺の宿泊施設を検索することができます。
（グルメ情報）	日本最大級のグルメ情報サイト「ホットペッパー グルメ」の公式アプリです。 「キーワード」や「場所」などからあなたにぴったりのお店を探すことができます。もちろんお得なクーポンも探せます。
（料理レシピ）	レシピ数130万品以上！レシピ検索No.1サイト「クックパッド」。スーパーでも外出先でも、どこからでもレシピを簡単に検索できます。クックパッドで毎日の料理をお楽しみください。人気順検索や献立機能、カロリー・塩分表示などのたくさんの便利機能が使える有料サービスもあります。
（写真加工）	cameranは人気フォトグラファー・蜷川実花さんの世界観を簡単に表現できるカメラアプリです。 好きな写真を撮影し、あとは加工するだけ！ 「極彩色」や「金魚」などのcameranにしかない特別な写真フィルタで、蜷川実花さんの世界を体験してください！
（ゴルフ情報）	ゴルフに関する総合サービスサイトです。 全国のゴルフ場予約ができたり、人気のゴルフ用品を購入することができます。さらに、トーナメント速報などゴルフに関するニュース情報を随時配信しています。
（金沢将棋）	初心者の方から上級者の方まで楽しめる本格将棋アプリケーションです。 6段階からレベルを選択できるので、自分に合った強さを見つけることができます。
（麻雀）	オーソドックスな四人打ち麻雀です。 個性的な思考パターンを持つ対戦相手と、東南戦・東風戦を行うことができます。細かいルール説明や設定などサポート機能も充実しています。
（ナンプレ）	数字をヒントに1～9までの数字を埋めていくシンプル＆簡単パズル、おなじみナンプレです。誰でも気軽に楽しめる500問をじっくりお楽しみください。
（ソリティア）	1人で遊べるカードゲーム「ソリティア」です。山札カードをめくって、場札の数字の次に来るカードを繋げましょう。カードは赤黒交互にしか繋げません。カード置き場に1～13のカードを重ねていき、場札を全てなくせばクリアです。
（体重管理）	毎日の体重を記録するためのアプリケーションです。 体重の他にも、体脂肪、ウエスト、筋肉量を記録して、グラフ表示することができます。
（医療情報）	病院で医師から処方された医薬品の効果や効能、副作用、保管方法などをわかりやすく調べることができるアプリケーションです。 新しく登場する新薬やジェネリック医薬品も自動で追加されるので、常に新しい医療情報が得られます。

「見る・聴く」内のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（アルバム）	保存した静止画や動画を閲覧することができます。 静止画や動画は自動的に人物タブ、イベントタブに整理して表示されます。 手動で再整理することもできます。
（テレビ）	日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「ワンセグ」を楽しむことができます。 ワンセグを視聴するだけではなく、視聴予約や録画予約を手動で入力して行うこともできます。
（ミュージック）	保存した音楽を再生して楽しむためのアプリケーションです。 アーティスト、アルバム、曲、プレイリストごとに整理して表示し、曲を探すことができます。
（radiko）	「radiko.jp」のラジオ音声を再生できる公式アプリです。 radiko.jpは、CMも含め、放送エリアに準じた地域に配信するサイマルサービスです。
（ネットラジオ）	インターネットでNHKラジオをお聞きいただけるアプリです。 いつでもどこでも、あなたのスマホでNHKのラジオ番組をお楽しみいただけます。
（コンテンツ管理）	本機のSDカードに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを確認することができます。
（OfficeSuite）	パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word/Excel®/PowerPoint®やPDFのファイルを表示することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。
（ウィジェット）	カレンダーや時計などの情報を選んで、画面に貼り付け、確認することができる機能です。

「あんしん機能」内のアプリケーション

アプリケーション	はたらき
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（マカフィー）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 お使いの端末のアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
（Web保護）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（位置ナビLink）	本機の現在地を他のユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。 インストール済みの各種アプリケーションや、端末の設定機能などの利用を制限します。 スマートフォンをより安全にご利用頂くためのアプリケーションです。
（Wi-Fiスポット）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（使い方ガイド）	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使い方を確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（コールセンター）	ソフトバンクカスタマーサポートの総合案内に発信するためのアプリです。 お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽にご連絡ください。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → 👤（プロフィール）

🏁 プロフィール画面が表示されます。

・自局電話番号欄に自分の電話番号が表示されます。

プロフィールに自分の情報を登録する

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → 👤（プロフィール）

🏁 プロフィール画面が表示されます。

2

🏁 プロフィール編集画面が表示されます。

3

項目（入力欄）を押し込み

4

情報を入力

・情報入力後は、入力した項目によって、 次へ や 完了 が表示されます。 次へ を押し込むと続けて次の項目の入力が行え、 完了 を押し込むとプロフィール編集画面に戻りプロフィールの保存や別の項目の入力が行えます。

5

保存する → はい

🏁 入力した情報が登録されます。

マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモードを設定していても、緊急ブザーやカメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音などは鳴ります。

1

ホーム画面またはウェルカムシート（ロック画面）で [ー] （長押し）

マナーモードが設定されます。

・ステータスバーに が表示されます。
・マナーモードを解除するときは、マナーモード設定中に、ホーム画面またはウェルカムシート（ロック画面）で [ー] を長押しします。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

1

[⏻] （長押し）

携帯電話オプションが表示されます。

2

機内モード

機内モードが設定されます。

・機内モードを解除するときは、機内モード設定中に [⏻] を長押ししたあと、 機内モード を押し込みます。

ウェルカムシート（ロック画面）以外でマナーモードを設定する

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く ➔ マナーモードOFF ➔ 通常マナー ／ ドライブマナー ／ サイレントマナー

・解除するときは、 OFF を押し込みます。

機内モード利用時のご注意

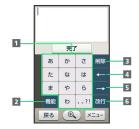
Wi-Fi機能やBluetooth®通信を有効にしているときに 機内モード に設定すると、その時点でそれぞれの通信が無効になります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。
また、 機内モード を設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

文字を入力する

文字入力画面とソフトウェアキーボードについて

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。1つのキーに複数の文字が割り当てられており、くり返し押し込むことで目的の文字を入力していきます。

・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄などを押し込むと表示されます。
・ここでの説明は、お買い上げ時の入力方法（SH文字入力）でのものです。

文字入力画面の見かた

1 文字入力キー

2 文字入力に関する設定項目を表示（文字入力中は、大文字⇔小文字を変換／゛゜を入力）

3 文字を削除

4 カーソルを左に移動

5 カーソルを右に移動

6 改行を入力（文字入力中は、文字を確定）

文字入力画面で 機能 を押し込むと、文字の種類や入力方法を変更したり、動作の設定を行ったりすることができます。

1 文字の種類を切替

2 手書きや音声で文字を入力

3 辞書など他のアプリを利用して文字を入力

4 文字入力画面に戻る

5 文字をコピー／切り取り／貼り付け

6 文字入力のはたらきを設定

入力する文字の種類（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で 機能

2

あいう （ひらがな）／ ABC （半角英字）／ 123 （半角数字）／ その他文字種 （その他の文字）

文字の種類に応じたソフトウェアキーボードが表示されます。

・その他文字種 を押し込んだときは、続けて文字の種類を押し込んでください。

ひらがなを入力する

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で た （4回：て） → 大⇔小 （1回：て→で） → わ （3回：ん） → → → → わ （1回：わ）

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に → を押し込んだあと、次の文字を入力します。

・キーをくり返し押し込まず、キーを押し込んだときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力（ドラッグ入力）について」を参照してください。

2

確定

「でんわ」が入力されます。

3

文字入力を終了するときは、 完了

元の画面に戻ります。

漢字を入力する

「でんわ」を「電話」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で「でんわ」と入力

・文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。

2

電話

「電話」が入力されます。

・目的の変換候補が表示されないときは、ひらがなを入力し 変換 を押し込むと、他の変換候補が表示されます。上下にドラッグすると、隠れている変換候補が表示されます（変換候補一覧を閉じるときは、 閉じる を押し込みます）。

3

文字入力を終了するときは、 完了

元の画面に戻ります。

便利な変換方法を利用する

お買い上げ時には、ひらがなを入力すると、入力したひらがなからはじまる漢字や単語が、変換候補として表示されるようになっています（予測変換）。
入力したひらがなに該当する文字だけを表示したり、入力したひらがなから変換できるカタカナや英字などを表示したりすることもできます。

・「かい」を入力したときの変換候補を例に説明します。

1

文字入力画面で か （1回：か） → あ （2回：い）

2

変換

予測変換の変換候補一覧が表示されます。

3

通常変換

入力したひらがなに該当する文字だけが表示されます（通常変換）。

4

カナ英数

入力したひらがなから変換できるカタカナや英字などが表示されます（カナ英数変換）。

5

へ閉じる

変換候補一覧が閉じます。

カタカナを入力する

「ケータイ」と入力する方法を例に説明します。

・全角カタカナ入力モードでの入力例です。ひらがな漢字入力モードの変換候補からも入力できます。

1

文字入力画面で 機能 → その他文字種

2

アイウ［全角カタカナ］

3

カ （4回：ケ） → ワ （5回：ー） → タ （1回：タ）

→ ア （2回：イ）

・キーをくり返し押し込まず、キーを押し込んだときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力（ドラッグ入力）について」を参照してください。

・ひらがな入力モードでひらがなをカタカナに変換するときは、ひらがなを入力したあと、 変換 → カナ英数 の順に押し込みます。カタカナや英字などの変換候補が表示されます。

4

確定

「ケータイ」が入力されます。

5

文字入力を終了するときは、 完了

元の画面に戻ります。

英字を入力する

「Tel」と入力する方法を例に説明します。

・半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で 機能 ➔ ABC

2

tuv （1回：t） ➔ A⇔a （T） ➔ def （2回：e） ➔ jkl （3回：l）

・キーをくり返し押し込まず、キーを押し込んだときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力（ドラッグ入力）について」を参照してください。

・小文字⇔大文字を切り替えるときは、英字を1文字入力したあと、 A⇔a を押し込みます。押し込むたびに、小文字⇔大文字が切り替わります。

3

確定

「Tel」が入力されます。

4

文字入力を終了するときは、 完了

元の画面に戻ります。

絵文字／マイ絵文字／記号／顔文字を入力する

文字入力画面で 機能

2

・マイ絵文字は、S!メールの本文入力時のみ利用できます。

3

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字を押し込み

絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字が入力されます。

・▲前 ／ ▼後 を押し込むと、隠れている文字が表示されます。
・絵文字やマイ絵文字、記号、顔文字は続けて入力することができます（ 絵文字 ／ マイ絵 ／ 記号 ／ 顔文字 を押し込むと、種類を切り替えることができます）。
・文字入力状態に戻るときは、 戻る を押し込みます。

フリック入力（ドラッグ入力）について

キーに長く触れると、そのキーで入力できる文字を示すキー入力ガイドが表示されます。キーに触れたまま目的の文字の方向へドラッグすると、文字が入力できます。

入力する文字	操作
あ	あ を押し込む
い	あ に触れたまま左にドラッグ
う	あ に触れたまま上にドラッグ
え	あ に触れたまま右にドラッグ
お	あ に触れたまま下にドラッグ

手書きで文字を入力する

1

文字入力画面で 機能 ➔ 手書き

手書き入力画面が表示されます。

2

文字を手書きする

手書き文字が認識され、候補が表示されます。

- 手書き入力画面で 設定 を押し込むと、認識モードを切り替えることができます。
- スペース（空白）を入力するときは、 ␣ を押し込みます。

3

確定

文字が入力されます。

- 完了 の下に表示される予測変換候補を押し込んでも、入力できます。
- 正しく変換されなかったときは、予測変換候補の下の誤変換された文字を押し込むと、近い形の文字が表示されます。
- 削除 を押し込むと、手書きをやり直すことができます。
- キーボード入力に戻るときは、手書き入力画面で キー入力 を押し込みます。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で 機能 ➔ 音声

音声入力画面が表示されます。

2

入力を開始

3

送話口に向かって話す ➔ 確定する

話した内容が文字として入力されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 認識された文字を取り消すときは、文字に緑色背景がついているときに 取り消す を押し込みます。
- 続けて文字を入力するときは、このまま送話口に向かって話します。

4

入力を停止

音声入力が終了します。

・キーボード入力に戻るときは、このあと キーボード を押し込みます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ← ／ → を押し込み、修正する文字の右にカーソルを移動

2

削除

カーソル左の文字が消えます。

3

正しい文字を入力

修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

1

文字入力画面の入力済みの文字を押し込み

2

3

／ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択

・すべての文字を選択するときは、 コピー／その他 → すべて選択 の順に押し込みます。

4

5

貼り付ける位置を押し込み → 機能 → 貼付け

6

貼り付け ／ 履歴から

切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・ 履歴から を押し込んだときは、このあと貼り付ける文字列を押し込みます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
日本語ユーザー辞書	よく使う日本語の単語の読みと表記を登録できます。登録した単語は文字入力時の変換候補に表示されるようになります。
英語ユーザー辞書	よく使う英単語の読みと表記を登録できます。登録した単語は文字入力時の変換候補に表示されるようになります。
ダウンロード辞書	ダウンロード辞書に関する設定ができます。
学習辞書リセット	文字入力時に本機に学習させた内容を消去し、お買い上げ時の状態に戻すことができます。
手書き入力について	手書き入力にかかわるソフトウェアのバージョン情報や法的情報を確認できます。

1

文字入力画面で 機能 ➔ 設定

2

各項目を押し込んで設定

文字入力の設定が完了します。

よく使う単語を登録する（ユーザー辞書）

単語をユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に単語を登録する

ここでは、「SH文字入力」のユーザー辞書を利用する方法を説明します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定

2

文字入力と音声

3

SH文字入力欄の

SH文字入力設定画面が表示されます。

4

日本語ユーザー辞書 ／ 英語ユーザー辞書

ユーザー辞書の単語一覧が表示されます。

5

メニュー ➔ 新規登録

6

読みの入力欄を押し込み ➔ 登録する単語の読みを入力 ➔ 次へ

7

登録する単語の表記を入力 ➔ 完了 ➔ 保存

ユーザー辞書に登録されます。

ユーザー辞書登録時の操作

ユーザー辞書を修正する

ユーザー辞書の単語一覧で、単語を押し込み ➔ メニュー ➔ 編集 ➔ 読み／表記を修正 ➔ 保存

ユーザー辞書を1件ずつ削除する

ユーザー辞書の単語一覧で、単語を押し込み ➔ メニュー ➔ 一件削除 ➔ OK

ユーザー辞書をすべて削除する

ユーザー辞書の単語一覧で メニュー ➔ 全件削除 ➔ OK

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・操作用暗証番号、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作用暗証番号を設定する

暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

操作用暗証番号設定 ➔ OK

3

操作用暗証番号入力欄を押し込み

4

操作用暗証番号を入力 ➔ 完了 ➔ OK

5

操作用暗証番号の再入力欄を押し込み

6

操作用暗証番号を再度入力（確認用） ➔ 完了 ➔ OK ➔ OK

操作用暗証番号が設定されます。

セキュリティのための番号（PINコード）について

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。USIMカードお買い上げ時には「9999」に設定されています。

USIMカードをロックする

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック

3

PINコード入力欄を押し込み

4

PINコードを入力 ➔ 完了 ➔ OK （✔ 表示）

PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードロックを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定） ➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更

3

PINコードの入力欄を押し込み ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ 完了 ➔ OK

4

新しいPINコードの入力欄を押し込み ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ 完了 ➔ OK

5

新しいPINコードの再入力欄を押し込み ➔ 新しいPINコードを、再度入力 ➔ 完了 ➔ OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

タッチパネル操作を禁止する（画面ロック）

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

手動で画面ロックを設定する

1

画面点灯時に ⏻

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

画面ロックを解除する

画面消灯（画面ロック設定）時に ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。この画面で、画面ロックを解除することができます。

・詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ」を参照してください。

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。このときは、通知パネルの「新着一覧」に音楽再生中を示す通知が表示されます。この通知を押し込むと、ミュージックの画面に戻り、停止などの操作を行うことができます。

手で持っている間は画面ロックが設定されないようにする

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定） ➔ 壁紙・画面の設定 ➔ Bright Keep ➔ ON（通知あり） ／ ON（通知なし）

・ON（通知あり） に設定したときは、ステータスバーに アイコン が表示され、Bright Keepが有効であることをお知らせします。
・手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

音声で本機を操作する

音声でアプリケーションを起動したり、声に出した相手に電話やメールで連絡したりすることができます。

音声で操作できる内容について

次の操作が音声で行えます。

- 次の「操作のための音声内容」は一例です。これ以外の音声内容でも操作できることがあります。
- 周りの状況や声の大きさなどにより、正しく動作しないこともあります。

操作	操作のための音声の内容
アプリケーションの起動	アプリケーション名（例：「いんたーねっと」、「でんたく」など）
電話帳の相手への電話の発信	相手の名前（読み）＋「にでんわ」（例：「やまだにでんわ」など）
電話帳の相手へのメール作成	相手の名前（読み）＋「にめーる」、相手の名前（読み）＋「えすえむえす」（例：「うえだにめーる」など）
電話帳への新規登録	でんわちょうにとうろく
アラームの登録	時刻＋「にあらーむをせっと」（例：「じゅうにじじゅうごふんにあらーむをせっと」）
予定の登録	日＋「の」＋時＋「に」＋予定内容（例：「しがつみっかのじゅうにじにらんち」、「あしたのじゅうじにびょういん」など）
端末設定	設定名（例：「かべがみ」、「まなーもーど」など）

音声で操作する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → 🎤（音声操作）

音声操作画面が表示されます。

- 通知パネルの 音声操作を起動 を押し込んでも利用できます。

2

本機に向かって、操作のための音声を話す

音声が認識されれば、話した内容に応じた画面が表示されます。

- 音声が認識されなかったときは、 音声操作を開始 を押し込んだあと、声の大きさや話しかたを変えて、やり直してください。

音声操作の説明を確認する

音声操作画面で 説明

- 次へ ／ 前へ を押し込むと、前後のページを確認することができます。
- 2ページ目の下部にある アプリの名前一覧 を押し込むと、アプリケーションや設定項目の読みかた（起動方法）が確認できます。

こんなときは

Q. 電話帳に登録している相手が認識されない

A. 電話帳に正しい読みが登録されていますか。電話帳の読みを修正するか、電話帳に登録されている読み通りに話してください。

A. 電話帳ロックを設定していませんか。電話帳ロック設定中は音声操作で電話帳を認識することはできません。

データをSDカードに保存（バックアップ）する

SDカードにデータをバックアップする

本機のデータ（電話帳、送受信メール、ブックマークなど）をSDカードに保存できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定） microSDと端末容量

2

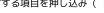
microSDバックアップ

3

保存

4

操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK

5

バックアップする項目を押し込み（ ✔ 表示） → 開始する → はい → 完了する バックアップが完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- バックアップする項目をまとめてチェック（ ✔ ）／解除（ □ ）するときは、項目を選ぶ画面で メニュー → 全件チェック ／ 全件チェック解除 の順に押し込みます。

バックアップについて

電池残量について

電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

空き容量について

本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、 microSDバックアップ を利用できません。

ソフトウェアの更新について

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。

ソフトウェアを手動で更新する

ソフトウェア更新を手動で行うときは、次の操作を行います。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）   タッチ設定・端末情報

2

ソフトウェア更新

3

ソフトウェア更新 実行する 画面の指示に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

・ソフトウェア更新が完了すると、自動的に再起動し、更新完了のお知らせが表示されます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

こんなときは

Q. ソフトウェア更新後に再起動しない

A. 電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、「お問い合わせ先」（故障受付）にご相談ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

電池の消費を軽減する

エコ技設定を利用する

次の省エネモードを選択して、省エネ状態で利用することができます。

・各モードの 編集 または 確認 を押し込むと、設定内容の編集／確認ができます（「お助け」は、確認のみ行えます）。

省エネモード	説明
標準 （省エネレベル低）	使用感を優先した、普段お使いいただくモードです。省エネレベルはあまり高くありません（お買い上げ時の設定）。
技あり （省エネレベル中）	電池の消費を抑えつつ、快適に使えるモードです。省エネレベルも高く、電池消費を抑えたいときにおすすめのモードです。
お助け （省エネレベル高）	電池の消費を極力抑えた、非常用モードです。電池残量が少なく、すぐに充電できない緊急時などにお使いください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 省エネの設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

充電状態に応じて省エネモードを切り替える

電池パックの残量が一定以下になると、自動的に省エネ状態にすることができます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 省エネの設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

電池残量で切替画面が表示されます。

3

電池残量指定 （ 表示）

設定が完了します。

・このあと、 切替電池残量 ／ 回復時切替電池残量 を押し込むと、自動的に切り替わる電池残量を設定できます。また、 切替モード選択 ／ 回復時切替モード選択 を押し込むと、切り替え後の省エネモードを設定できます。

時間帯によって省エネモードを切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的に省エネモードを切り替えることができます。

1

ホーム画面で「便利機能」の （設定）   省エネの設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

  タイマー設定

タイマー設定画面が表示されます。

3

設定する項目（ 切替時刻1 など）を押し込み

4

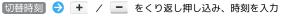
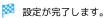
 切替時刻 ＋ ／ − をくり返し押し込み、時刻を入力 設定

5

切替モード選択 ➔ 省エネモードを押し込み

6

 戻る ➔ 設定した項目の OFF （ ON 表示）

設定が完了します。

省エネモードの設定内容を編集する

エコ技設定画面で編集する省エネモード（ 標準 ／ 技あり ）の 編集 ➔ 設定項目を押し込み ➔ 設定操作

・ ON （ OFF ）または KEEP が表示されている項目は、項目を押し込むたびに設定内容が切り替わります。それ以外の項目は、画面の指示に従って操作してください。

・編集結果を反映させるには、モードを選択し直してください。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

定期的に通信を行うアプリケーションについて

技あり または お助け から 標準 に変更したとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

データ使用量を確認／制限する

モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用量を確認する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ データ使用

データ使用画面が表示されます。

データ使用画面の見かた

1. データ通信制限ライン
2. データ通信警告ライン
3. データ使用量表示期間[1]
4. データ使用量
5. 期間内に使用したサービス
6. モバイルデータ欄：モバイルデータ通信の有効／無効を設定
7. モバイルデータ通信を制限
8. データ使用サイクル欄：データ使用量確認のサイクルを表示／サイクル表示のリセット日を設定[2]

1　バーを左右にドラッグすると、表示期間が調整できます。
2　データ使用サイクルは、毎月同じ日（お買い上げ時は初回起動時の前日）にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

データ使用量を制限／警告する

あらかじめ、データ使用量の上限と警告位置を設定しておけば、使用中に上限に近づくと、警告や制限案内を表示させることができます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ データ使用

データ使用画面が表示されます。

2

制限を設定する ➔ OK

データ通信制限ライン（赤色）に容量が表示されます。

3

データ通信制限ライン（赤色）を上下にドラッグしてデータ使用量の上限を設定

4

データ通信警告ライン（オレンジ色）を上下にドラッグして警告する容量を設定

データ使用量の上限と警告位置が設定されます。

・以降、使用中に警告位置に達したときは画面上部に ⚠ が表示され、上限になるとモバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面の指示に従って操作してください。

データ使用利用時の操作

モバイルデータ通信を無効にする

データ使用画面で、モバイルデータ欄の ON → OK （ OFF 表示）

・有効にするときは、 OFF を押し込みます（ ON 表示）。

データ使用量確認のサイクル（リセット日）を設定する

データ使用画面で、データ使用サイクル欄の日付部分を押し込み → サイクルを変更… → リセット日を選択 → 設定

画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック設定）時に ⏻ を押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ウェルカムシート（ロック画面）では、画面ロックを解除したり、日時や電池残量、歩数などの情報を確認したりすることができます。

ウェルカムシート（ロック画面）の見かた

1 本機の状態や着信などをお知らせ
2 下向きにドラッグして通知パネルを表示
3 壁紙（左右にドラッグして切替）
4 画面ロックを解除
5 日付や時刻、電池残量などをお知らせ
6 歩数計の情報を表示

画面ロックを解除する

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、 ▤ （スイッチ）を下向きにドラッグ

画面ロックが解除されます。

・画面ロック解除方法を変更しているときは、画面の指示に従って操作してください。

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は、本機の操作の中心となる画面です。アプリケーションの起動や、楽ともに登録した相手への連絡などが行えます。

ホーム画面の見かた

1 現在の日時
2 カメラを起動
3 地図を起動
4 カレンダーを起動
5 楽ともリンクを登録／利用
6 天気予報
7 インターネットを起動
8 辞書を起動
9 電卓を起動

ホーム画面を操作する

ホーム画面には、隠れている部分があります。
隠れている部分には、あらかじめ登録されているアプリケーションが、カテゴリ別に分類されています。

1

ホーム画面を上にドラッグ

隠れている部分（「つながる」などのカテゴリ）が表示されます。

2

開く

カテゴリ内のアプリケーションが表示されます。

・アプリケーションを押し込むと、起動できます。

3

カテゴリを閉じるときは、 閉じる

カテゴリが閉じます。

・下にドラッグすると、元の画面に戻ります。

画面上部（ステータスバー）のマークの見かた

画面上部のステータスバーには、本機の状態やお知らせを示すアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 電波レベル[1]

2 本機の状態などをアイコンで表示（ステータスアイコン）

3 下向きにドラッグして通知パネルを表示

4 電池レベル[2、3]

5 お知らせや警告などをアイコンで表示（通知アイコン）

6 隠れている通知アイコンあり

1 棒の数が多いほど、電波状態は良好です（圏外時は 表示）。
2 青の幅が広いほど電池残量がたくさんあります（充電中は 表示）。
3 画面によっては、電池レベルマークの右に時計が表示されます。

・不在着信があったときや、メールを受信したときなどは、ステータスバーに着信などをお知らせするメッセージが表示されます。

おもなステータスアイコン

アイコン	意味
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	マナーモード（通常マナー）設定中
	マナーモード（ドライブマナー）設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	アラーム設定中

おもな通知アイコン

アイコン	意味
	緊急速報メール受信
	通話中
	保留中
	不在着信あり
	簡易留守録伝言あり
	新しい伝言メッセージあり
	新着S!メールあり／SMSあり
	アラーム終了あり
	カレンダーの予定
	モバイルライト点灯中
	エコ技設定中（技あり）
	エコ技設定中（お助け）
	テレビ視聴中
	テレビ録画中
	音楽再生中
	文字入力中（入力方法の選択）
	GPS測位中
	データのダウンロード（ファイル受信）
	Bluetooth®経由でのデータ着信あり
	SDカードマウント解除
	SDカード準備中
	パソコンに接続中
	スクリーンショットをキャプチャー
	使い方ガイドへのアクセス経路
	隠れた通知あり

通知パネルで本機の状態やお知らせを確認する

通知パネルでは、通知の詳細を確認したり、各種設定を変更したりすることができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

・通知パネルを閉じるときは、 戻る を押し込みます。

通知パネルの見かた

1 マナーモード設定を切り替え
2 音声操作アプリを起動
3 着信などの通知や実行中の機能を表示
4 通知パネルを閉じる
5 画面の自動回転のON／OFFを切り替え
6 通知をすべて消去

通知パネル利用時の操作

通知を削除する

通知パネルで、削除する通知を左または右にドラッグ

・通知によっては削除できないものもあります。

通知内容を定期的に音声で読み上げる

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 音声読み上げ ➔ 定期的にお知らせ （ 表示）

よく連絡する相手を楽ともリンクに登録して利用する

ホーム画面の下部にある 〔1〕〔2〕〔3〕〔4〕 は、「楽ともリンク」のキーです。よく連絡する相手をこのキーに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを作成したりすることができます。

楽ともリンクに登録する

よく連絡する相手を、〔1〕〔2〕〔3〕〔4〕 の各キーに登録します。登録後は、キーに触れると、登録した相手の名前が表示されるようになります。

・あらかじめ、登録する相手の電話番号とメールアドレスを電話帳に登録しておいてください。

1

ホーム画面で 〔1〕 / 〔2〕 / 〔3〕 / 〔4〕

2

はい

電話帳画面が表示されます。

3

登録する相手を押し込み

宛先の確認画面が表示されます。

・宛先を変更するときは、このあと項目を押し込み、登録する宛先を選びます（ 設定しない を選ぶと、宛先なしで登録できます）。

4

次へ

アイコンの設定画面が表示されます。

5

プリセットから選ぶ / 電話帳の顔写真を使う / 数字を表示する

・ プリセットから選ぶ を押し込んだときは、このあと設定するアイコンを押し込み、 はい を押し込みます。

6

いいえ / はい

登録が完了します。

・ はい を押し込んだときは、このあと緊急ブザー連絡先の登録先（ 1番目の登録 / 2番目の登録 ）を押し込みます。

・緊急ブザーについては、「緊急ブザーを利用する」を参照してください。

・すでに緊急ブザー連絡先に登録されている電話帳のときは、上記の画面は表示されず、楽ともリンクの登録が完了します。

楽ともリンク画面の見かた

1 アイコン（顔写真）
2 電話を発信
3 メール作成画面を表示
4 メールの履歴を表示
5 相手の名前
6 相手の電話番号
7 相手のメールアドレス

楽ともリンクを利用して電話をかける

1

ホーム画面で登録済みの ① ／ ② ／ ③ ／ ④

楽ともリンク画面が表示されます。

・登録済みのキーには、数字または設定したアイコン／電話帳の顔写真が表示されています。

2

電話する

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話が終了したら、 通話終了

通話が終了します。

楽ともリンクを利用してメールを作成する

1

ホーム画面で登録済みの ／ ／ ／

楽ともリンク画面が表示されます。

・登録済みのキーには、数字または設定したアイコン／電話帳の顔写真が表示されています。

2

メール作成

S!メール作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・宛先には、登録した相手の名前が表示されています。
・以降の操作は、通常のS!メール作成と同様です。

登録した相手とのメールの履歴を確認する

1

ホーム画面で登録済みの ❶ ／ ❷ ／ ❸ ／ ❹

楽ともリンク画面が表示されます。

・登録済みのキーには、数字または設定したアイコン／電話帳の顔写真が表示されています。

2

メールの一覧

これまでのメールの履歴が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

楽ともリンク利用時の操作

アイコンを変更する

楽ともリンク画面で メニュー → アイコン変更 → 設定方法

・以降は、登録時と同様の操作です。

電話番号やメールアドレスを変更する

楽ともリンク画面で メニュー → 登録内容を変更 → 項目を押し込み → 宛先を押し込み

楽ともリンクの登録を解除する

楽ともリンク画面で メニュー → 登録解除 → はい

・元になった電話帳は削除されません。

楽ともリンク利用時のご注意

楽ともリンクに登録した電話帳を削除すると、楽ともリンクの登録が解除されます。また、電話帳の電話番号やメールアドレスを編集すると、楽ともリンクの電話番号やメールアドレスは未設定となります（名前や画像は、電話帳での編集結果が反映されます）。

ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする

ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙を設定したり、画面ロックの解除方法を変更したりすることができます。

壁紙を設定する

あらかじめ登録されている壁紙は、壁紙を左右にドラッグすると切り替えることができます。
他の画像（静止画）を壁紙に設定するときは、次の操作を行います。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

壁紙・画面の設定

壁紙・画面の設定画面が表示されます。

3

ウェルカムシート（ロック画面） → ウェルカムシートの壁紙

→ 静止画の ＞

4

1枚目 ～ 5枚目

5

画面に従って画像を選択 ➔ 保存 ／ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

画面ロック解除方法を設定する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定

2

ロックとセキュリティ ➔ 画面のロック

・変更前のロック解除方法が ロックNo. または パスワード のときは、このあとロックを解除する操作が必要です。

3

画面ロック解除方法を押し込み

それぞれの画面ロック解除方法の設定画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。
・なし 、 スライド を選んだときは、以降の操作はありません。

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面のテーマを変更したり、時計／天気の表示形式を切り替えたりすることができます。

テーマを変更する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定）

端末設定の画面が表示されます。

2

ホーム

ホーム設定画面が表示されます。

3

テーマ設定 ➔ テーマを押し込み

ホーム画面のテーマが変更されます。

・画面を左へドラッグすると、隠れている部分のテーマが表示されます。

時計／天気の表示形式を変更する

ホーム画面上部の時計／天気の表示形式を切り替えることができます。

ホーム設定画面で 時計・天気表示設定 ➔ 時計と天気を表示 ／ 時計のみ表示 ／ 両方表示しない

画面の表示フォント（書体）を変更する

あらかじめ登録されているフォントを利用することができます。

フォントを変更する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

壁紙・画面の設定 → 文字フォント切替

文字フォント切替画面が表示されます。

3

フォントを押し込み → OK

フォントが変更されます。

充電時の画面表示を設定する

充電時に動画や静止画のスライドショーを表示することができます（チャージングシアター）。

チャージングシアターを利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 壁紙・画面の設定

壁紙・画面の設定画面が表示されます。

2

チャージングシアター

チャージングシアター設定画面が表示されます。

3

ON／OFF設定 （ ☑ 表示）

チャージングシアターが有効になります。

・このあとホーム画面に戻り本機を充電すると、チャージングシアターが起動します。

チャージングシアター利用時の設定

再生する静止画を指定する

チャージングシアター設定画面で スライドショー切替 → スライドショー（静止画） → 静止画の種類を押し込み → 静止画を指定

・チャージングシアターの「ON／OFF設定」が有効（☑表示）のときに設定できます。

再生する動画を指定する

チャージングシアター設定画面で スライドショー切替 → スライドショー（動画） → 動画を指定

・チャージングシアターの「ON／OFF設定」が有効（☑表示）のときに設定できます。

チャージングシアターの再生時間を設定する

チャージングシアター設定画面で 再生時間 → 時間を押し込み

・チャージングシアターの「ON／OFF設定」が有効（☑表示）のときに設定できます。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

電話をかける

1

電話番号発信画面が表示されます。

・履歴画面が表示されたときは、 電話 を押し込んでください。

2

ダイヤルキーを押し込んで相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
・番号を間違ったときは、 を押し込んで番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

3

発信されます。

・相手が電話を受けると、通話できます。
・ 発信 を押し込んで発信することもできます。

4

通話を終えるときは、

通話が終了します。

・ 通話終了 を押し込んで終了することもできます。
・楽ともや電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

電話を受ける

電話がかかってくると が点滅して着信音が鳴るとともに、自動的に画面表示が切り替わります（画面ロック中は、自動的に画面が点灯します）。

1

電話がかかってきたら、

通話ができます。

・ 応答する を押し込んで、通話を開始することもできます（ 応答する の下に「下にスライド」が表示されているときは、 応答する を下向きにドラッグ（スライド）してください）。

2

通話を終えるときは、

通話が終了します。

・ 通話終了 を押し込んで終了することもできます。
・楽ともや電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

通話画面の見かた／通話中の操作

1 通話時間
2 相手の電話番号／名前
3 ダイヤルキーを表示
4 通話を終了
5 通話中のメニューを表示（音量・音質変更など）

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは が点滅し、ステータスバーに または が表示されます。通知パネルには、不在着信のお知らせが表示されます。

・不在着信があったことを、音声でお知らせすることもできます。

1 通知アイコン
2 （光るお知らせキー）

・ステータスバーの を下向きにドラッグして通知パネルを開き、不在着信のお知らせを押し込むと、履歴一覧画面が表示されます。
・ を押すと、履歴一覧画面が表示されます。

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

他のアプリケーションを使用中に着信があると

自動的に着信画面に切り替わります。通話を終えると、通話開始前に使用していたアプリケーションの画面に戻ります。

電話利用時の操作

保留にして受ける

着信中に メニュー → 応答保留

- 保留中は相手に通話料がかかります。
- 電話を受けるときは、 応答 を押し込むか、 を押します。
- 電話を切るときは、 通話終了 を押し込みます。

着信を拒否する

着信中に メニュー → 着信拒否

簡易留守録で応答する

着信中に メニュー → 簡易留守録

簡易留守録を再生する

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く → 簡易留守録通知を押し込み → 用件（相手の名前や電話番号）を押し込み

- 再生が終わると用件のリスト画面に戻ります。
- 途中で止めるときは、 停止 を押し込みます。

通話音量を調節する

通話中に ＋ ／ －

トリプルくっきりトークを利用するかどうかを設定する

通話中に メニュー → 音量・音質 → トリプルくっきりトーク 欄の ON ／ OFF

- OFF を押し込むとON（ ON 表示）に、 ON を押し込むとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- トリプルくっきりトークをONにすると、通話中に相手の声を聞き取りやすくすることができます。

通話中にこちらの声が相手に聞こえないようにする

通話中に メニュー → マイクOFF

- 元に戻すときは、通話中に メニュー → マイクON の順に押し込みます。

スピーカーを利用して通話する（スピーカーホン）

通話中に メニュー → スピーカーON

- 元に戻すときは、通話中に メニュー → スピーカーOFF の順に押し込みます。

通話中に保留にする

通話中に メニュー → 保留

- 保留中は相手に通話料がかかります。
- 通話を再開するときは、 保留解除 を押し込みます。

音声を録音する（音声メモ）

通話中に メニュー → 音声メモ

- 録音を終わるときは、 停止 を押し込みます。

音声メモを再生する

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 通話 → 簡易留守録設定 → 音声メモリスト → 音声メモを押し込み

- 再生が終わると音声メモのリスト画面に戻ります。
- 途中で止めるときは、 停止 を押し込みます。

着信を音声でお知らせする

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 音・バイブ・ランプ → 電話着信 → 着信音 → 音声でお知らせ

不在着信などの通知を定期的に音声でお知らせする

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → 音・バイブ・ランプ → 音声読み上げ → 定期的にお知らせ（ ✔ 表示）

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

電源を入れたときに、機内モードを設定していると、緊急通報できません。 ⏻ を長押しして、設定を解除してください。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳で電話をかける

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行を押し込み

- 読みの行を左右にドラッグすると、隠れている読みの行が表示されます。
- 選択中の読みの行を再度押し込むと、行内の文字（「さ行」のときは「さしすせそ」）が表示されます。文字を押し込むと、その文字から始まる読みの電話帳が表示されます。

3

相手を押し込み

電話帳詳細画面が表示されます。

4

電話する

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話できます。

5

通話を終えるときは、

通話が終了します。

- 通話終了 を押し込んで終了することもできます。

通話履歴で電話をかける

1

(電話アイコン)

電話番号発信画面が表示されます。

2

履歴

履歴一覧画面が表示されます。

3

発信する相手を押し込み

履歴詳細画面が表示されます。

4

発信する

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話を終えるときは、(電話アイコン)

通話が終了します。

・通話終了 を押し込んで終了することもできます。

履歴一覧画面の見かた

履歴一覧画面に表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。

アイコン	意味
発	発信履歴
着	着信履歴
不	不在着信履歴
拒	着信拒否
不 1	着信お知らせ
留 1	留守番電話サービス伝言お知らせ

1　サービス加入状況によっては、表示されません。

履歴利用時の操作

通話履歴からメールを送信する

履歴一覧画面で、メールを送る相手の履歴を押し込み ➔ メニュー ➔ SMS作成 ／ メール作成 ➔ メールを作成 ➔ 送信する

着信履歴／発信履歴を選んで削除する

履歴一覧画面で メニュー ➔ 選択削除 ➔ 削除する履歴を押し込み（☑ 表示）➔ 削除する ➔ はい

着信履歴／発信履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で メニュー ➔ 全件削除 ➔ はい

着信履歴／発信履歴から番号を付加して発信する

履歴詳細画面で メニュー ➔ 特番付加 ➔ 付加する番号を押し込み ➔ 発信

・184付加 や 186付加 などを押し込むと、それぞれの番号を付加することができます。

電話のオプションサービスを利用する

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定） 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／   転送先電話番号入力欄を押し込み

5

転送先電話番号を入力 ➔ 完了

・呼出あり を押し込んだときは、このあと 呼出時間：●秒 を押し込んで、呼出時間を設定できます。
・転送電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 → はい の順に押し込みます。

6

OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり ➔ 留守電

・呼出あり を押し込んだときは、このあと 呼出時間：●秒 を押し込んで、呼出時間を設定できます。
・留守番電話サービスを停止するときは、 留守番・転送停止 → はい の順に押し込みます。

5

OK

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されると、お知らせ音が鳴り、ステータスバーに または が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの 新しい留守番電話 を押し込んだあと、アナウンスに従って操作してください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く （設定） 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

割込通話 （ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

- 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 を押すと通話を開始できます。
- 割込通話サービスを停止するときは、 割込通話 （ 表示）を押し込みます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に メニュー → 通話を追加

2

別の相手の電話番号を入力 → 発信

3

相手が応答したら メニュー → グループ通話

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く （設定）

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

 発信者番号通知 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

- 発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要です。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
- 発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

規制項目	規制内容
全発信規制	緊急通報を除くすべての発信を規制
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話の発信を規制
国際発信規制	滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制
全着信規制	すべての着信を規制
国際着信規制	日本以外での着信を規制

ホーム画面で「便利機能」の → （設定）

通話設定画面が表示されます。

2

発着信制限

発着信制限画面が表示されます。

3

 ／ → 規制方法を押し込み

4

交換機用暗証番号入力欄を押し込み → 交換機用暗証番号を入力

→   OK

発着信規制サービスが設定されます。

オプションサービス利用時の操作

着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや圏外にいるときの着信をお知らせする機能です。留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 設定 → 発信する → アナウンスに従って操作

・サービス加入状況によっては、常に設定されており、上記の操作ができないことがあります。

着信お知らせ機能の動作を設定する

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 音・バイブ・ランプ → 項目を押し込み → 画面の指示に従って操作

・「着信お知らせ音」、「バイブのパターン」、「着信ランプ」、「鳴動時間」が設定できます。

発信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 発信規制 → 全発信規制停止 → 交換機用暗証番号入力欄を押し込み → 交換機用暗証番号を入力 → 完了 → OK

着信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 着信規制 → 全着信規制停止 → 交換機用暗証番号入力欄を押し込み → 交換機用暗証番号を入力 → 完了 → OK

発信先を電話帳に登録している相手だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 電話帳に限定 （☑表示）

発信先をあらかじめ指定した電話番号だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 電話番号指定 → ON／OFF設定 （☑表示） → 発信許可リスト → ＜未登録＞ → 電話番号入力欄を押し込み → 電話番号を入力 → 完了 → OK

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 電話帳未登録番号 （☑表示）

指定した電話番号からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 電話番号指定 → ON／OFF設定 （☑表示） → 着信拒否リスト → ＜未登録＞ → 電話番号を入力 → OK

非通知／公衆電話／通知不可の着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 → 非通知着信 ／ 公衆電話 ／ 通知不可 （☑表示）

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全発信規制」や「全着信規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話帳を利用する

電話帳に連絡先（相手の名前や電話番号、メールアドレスなど）を登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

連絡先新規登録画面が表示されます。

3

登録する項目を押し込み → 内容を入力

・内容入力後は、入力した項目によって、 次へ や 完了 が表示されます。 次へ を押し込むと続けて次の項目の入力が行え、 完了 を押し込むと連絡先新規登録画面に戻り、電話帳の保存や別の項目の入力が行えます。

4

保存する → はい

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行を押し込み

読みの行に含まれる電話帳が表示されます。

・読みの行を左右にドラッグすると、隠れている読みの行が表示されます。

・選択中の読みの行を再度押し込むと、行内の文字（「さ行」のときは「さしすせそ」）が表示されます。文字を押し込むと、その文字から始まる読みの電話帳が表示されます。

3

相手を押し込み

電話帳詳細画面が表示されます。

電話帳詳細画面の見かた

1 名前
2 電話番号
3 電話発信
4 メールアドレス
5 顔写真
6 メール作成

・上下にドラッグすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

楽ともリンクに登録した電話帳（連絡先）の電話番号やメールアドレスを編集すると、楽ともリンクの電話番号やメールアドレスは未設定となります。ご注意ください（名前や画像は、編集結果が反映されます）。

・緊急ブザー動作時の連絡先、読んだよメール／元気だよメールの送信先に登録した電話帳（連絡先）を編集しても、登録済みの連絡先／送信先の内容は変更されません。

1

ホーム画面で「つながる」の   （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行を押し込み ➔ 相手を押し込み

電話帳詳細画面が表示されます。

3

連絡先編集画面が表示されます。

4

各項目を編集 ➔ ➔

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

楽ともリンクに登録した電話帳（連絡先）を削除すると、楽ともリンクの登録も解除されます。ご注意ください。

・緊急ブザー動作時の連絡先、読んだよメール／元気だよメールの送信先に登録した電話帳（連絡先）を削除しても、登録済みの連絡先／送信先の内容は変更されません。

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行を押し込み → 相手を押し込み

電話帳詳細画面が表示されます。

3

  削除

4

はい

連絡先が削除されます。

電話帳登録時／利用時の操作

顔写真を登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、顔写真を押し込み → 登録方法を押し込み → 登録操作

音声着信／メール受信時の動作を設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で 着信音設定 → 項目を押し込み → 画面の指示に従って操作

・着信／受信音の種類や、バイブレータの動作を設定できます。

グループを設定する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で グループ設定 → グループを押し込み（ ✔ 表示） → 確定する

・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、 はい →グループ名入力欄の順に押し込み、グループ名を入力したあと 完了 → 保存する の順に押し込んでください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、追加する項目の 項目を追加 → 入力欄を押し込み → 電話番号などを入力 → 完了

入力した電話番号などを削除する

連絡先新規登録画面または連絡先編集画面で、削除する項目の入力欄を押し込み → 削除 をくり返し押し込み文字をすべて消去 → 完了

・誕生日を削除するときは、誕生日欄を押し込んだあと、 クリアする を押し込みます。

音声電話をかける

電話帳詳細画面で、電話番号欄の 電話する

メールを送信する

電話帳詳細画面で、電話番号欄またはメールアドレス欄の メール作成 → メール作成／送信

電話帳画面の表示方法を変更する

電話帳画面で メニュー → 表示切替 → 名前順 ／ グループ

・ グループ を利用するときは、あらかじめグループを設定しておいてください。

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

SDカードから電話帳を読み込む

本機や他の携帯電話でSDカードにバックアップした電話帳データを、読み込む（インポートする）ことができます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）

2

microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

3

読み込み

4

読み込むファイルを押し込み ➔ 追加で登録

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 上書き登録 を押し込みます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

完了する

読み込みが完了します。

赤外線通信で電話帳を受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コード入力欄を押し込み

4

認証コードを入力 → → OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

5

相手機器で認証コードを入力

6

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

7

相手機器でデータ送信の操作を実行

8

操作用暗証番号入力欄を押し込み

9

操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK

登録方法の選択画面が表示されます。

10

追加登録

データが登録されます。

・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、全件削除して登録を押し込みます。以降は、画面の指示に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

インポート時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が少なくなっているとき、読み込み／受信はできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

電話帳をSDカードに保存（バックアップ）する

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。

・相手機器によっては、本機でバックアップした電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → microSDと端末容量

2

microSDバックアップ

microSDバックアップ画面が表示されます。

3

保存

4

操作用暗証番号入力欄を押し込み

操作用暗証番号を入力 ➔ 完了 ➔ OK

6

電話帳 （ ☑ 表示） ➔ いいえ ／ はい

7

開始する ➔ はい

バックアップが開始されます。

8

完了する

バックアップが完了します。

バックアップ時のご注意

本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは、 microSD/バックアップ を利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

メール／ブラウザ

メールの種類について

SMS

携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送受信ができます。

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

メール（S!メール）／ショートメール（SMS）を送信する

Wi-Fi接続設定について（はじめてメールを使うとき）

本機では、Wi-Fiを利用してS!メールを送受信することができます。はじめてS!メール／SMSをお使いになるときに、次の操作でWi-Fi接続設定を行ってください。

・実際にWi-Fiを利用してS!メールを送受信するときは、本機とWi-Fiアクセスポイントの接続が必要です。接続方法については、「Wi-Fiの設定」や「SoftBank Wi-Fiスポットの設定」を参照してください。
・以降のメールの項目では、Wi-Fi接続設定が完了している状態での操作を説明します。

1

Wi-Fi接続設定画面が表示されます。

2

今すぐ設定

Wi-Fi接続設定が開始されます。

・設定しないときは、 後で設定 → OK の順に押し込みます。あとで設定する方法については、「Wi-Fi接続設定」を参照してください。

3

OK

Wi-Fi接続設定が完了します。

・Wi-Fi接続設定が完了すると、以降のS!メール送受信はWi-Fiが優先されます。Wi-Fiが利用できないときは、3G回線が利用されます。

メール（S!メール）を送信する

電話帳に登録している相手に送信する方法を例に説明します。

1

✉

ボックス一覧画面が表示されます。

2

メール作成

S!メール作成画面が表示されます。

3

＜宛先を入力＞ 電話帳引用

電話帳画面が表示されます。

4

読みの行を押し込み → 相手を押し込み

・電話帳に宛先が複数登録されているときは、このあと宛先を押し込みます。

5

確定する

6

＜件名を入力＞ → 件名を入力 → 完了

7

＜本文を入力＞ → 本文を入力 完了

8

送信する

S!メールが送信されます。

・送信できなかったS!メールは、未送信ボックスに保存され、2回まで自動再送されます。

ショートメール（SMS）を送信する

相手の携帯電話番号を入力して送信する方法を例に説明します。

ボックス一覧画面が表示されます。

2

メール作成 ➔ メニュー ➔ SMSに変換

SMS作成画面が表示されます。

3

＜宛先を入力＞   直接入力

4

宛先入力欄を押し込み

5

相手の携帯電話番号を入力   完了 ➔ OK

6

＜本文を入力＞ ➔ 本文を入力   完了

7

送信する

SMSが送信されます。

・送信できなかったSMSは、未送信ボックスに保存され、2回まで自動再送されます。

送信せずにS!メール／SMSを未送信ボックスへ保存する

S!メール作成画面またはSMS作成画面で   保存

S!メール／SMS送信時のご注意

送信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを送信すると、保護されていない送信メールから順に削除されます。

装飾したS!メール（デコレメール）を送信する

テンプレートを利用する

さまざまなデザインを利用して、メールを装飾することができます。ここでは、S!メールの送受信履歴を利用して送信する方法を例に説明します。

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

テンプレート ➔ 利用するテンプレートを押し込み

・上下にドラッグすると、隠れているテンプレートのサムネイルを表示できます。

3

決定する

S!メール作成画面が表示されます。

4

<宛先を入力> ➔ 送受信履歴引用 ➔ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 相手を押し込み

5

確定する

6

<件名を入力> ➔ 件名を入力 ➔ 完了

7

本文入力欄を押し込み ➔ 本文を入力 ➔ 完了

・テンプレートにあらかじめ文章が入っている場合は、必要に応じて文章を編集してください。

8

送信する

デコレメールが送信されます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、着信音やバイブレータが鳴動し、 が点滅します（光るお知らせキー）。

- 画面点灯中に受信したときは、ステータスバーに受信をお知らせするメッセージと が表示されます。
- メールの着信があったことを、音声でお知らせすることもできます。詳しくは、「S!メール／SMSのはたらきを設定する」を参照してください。

1

（画面消灯時は2回）

受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

- 詳細画面の見かたについては、「メール詳細画面について」を参照してください。
- 新着メールが複数あるときは、メール一覧画面（受信ボックス）が表示されます。確認するメールを押し込んでください。

手動でメールを受信する

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

新着受信

メールが受信されます。

メールを返信する

メール詳細画面から操作するときは、手順 3 に進んでください。

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

受信ボックス → フォルダを押し込み → メールを押し込み

メール詳細画面が表示されます。

3

返信する ／ 全員へ返信

・ 全員へ返信 は、宛先が複数あるときに表示されます。

4

<本文を入力> → 本文を入力 → 完了 → 送信する

メールが返信されます。

メールを転送する

メール詳細画面から操作するときは、手順 3 に進んでください。

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

受信ボックス → フォルダを押し込み → メールを押し込み

メール詳細画面が表示されます。

3

メニュー → 転送

4

<宛先を入力> → 宛先を選択／入力

5

確定する

6

本文入力欄を押し込み → 本文を入力 → 完了 → 送信する

メールが転送されます。

メール受信／返信時の操作

メールの続きを受信する

メール詳細画面で メニュー → 続きを受信

・ を押し込むと、受信するパートを選択できます。

受信メールを引用して返信する

メール詳細画面で メニュー → 引用返信 → 本文入力欄を押し込み → 本文を入力 → 完了 → 送信する

・宛先が複数あるときは、 引用返信 を押し込んだあと、 差出人返信 または 全員へ返信 を押し込みます。

メール受信時のご注意

受信方法について

お買い上げ時には、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されるよう設定されています。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。

メールの自動削除について

受信ボックスの容量がいっぱいの状態でメールを受信すると、保護されていない最も古い開封済みの受信メールから順に削除されます。開封済みのメールがないときは、保護されていない最も古い未開封の受信メールから順に削除されます。

海外でのご利用について

海外では通信料が高額となる可能性がありますので、ご注意ください。

S!メール／SMSを管理する

メールを確認する

ここでは、受信メールを例に説明します。

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

受信ボックス

フォルダ一覧画面が表示されます。

3

フォルダを押し込み

メール一覧画面が表示されます。

・通常、受信メールは「受信メール」に保存されています。別のフォルダ（「フォルダ1」など）に振り分けた（移動した）メールを確認するときは、それぞれのフォルダを押し込んでください。
・メール一覧画面を左右にドラッグすると、前後のメール一覧画面が表示できます。

4

メールを押し込み

メール詳細画面が表示されます。

・メール詳細画面を左右にドラッグすると、前後のメール詳細画面が表示できます。

ボックス一覧画面について

ボックス一覧画面の見かたは、次のとおりです。

1	受信フォルダを表示
2	送信フォルダを表示
3	未送信のメールを表示
4	テンプレートを表示
5	新着メールを受信
6	メールの詳細を設定
7	S!メール／SMSを作成

・未読メールがあるときは、受信ボックスのアイコンに未読メール数を示す数字が表示されます。
・送信予約中や自動再送待機中のメールがあるときは、未送信ボックスのアイコンに未送信メール数を示す数字が表示されます。

フォルダ一覧画面について

フォルダ一覧画面の見かたは次のとおりです。

1	受信メールフォルダ内のメール一覧画面を表示
2	フォルダ内のメール一覧画面を表示
3	迷惑メール一覧画面を表示
4	すべてのメール一覧画面を表示

・未読メールがあるときは、アイコンに未読メール数を示す数字が表示されます。

メール一覧画面について

メール一覧画面の見かた、おもなアイコンは次のとおりです。

1 フォルダ一覧画面に戻る
2 フォルダ名
3 前のメール一覧画面を表示
4 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
5 メールの件名（SMSは本文）
6 次のメール一覧画面を表示
7 送受信日時

・未読メールがあるときは、フォルダ名の横に未読メール数を示す数字が表示されます。

アイコン	意味
	未読メール
	既読メール
	未読SMS
	既読SMS
	送信済みメール
	返信済みメール
	転送済みメール
	送信済みSMS
	添付ファイルあり
	保護メール
	メッセージ続きあり

メール詳細画面について

送信メールの詳細画面では、 返信する ／ 全員へ返信 の代わりに 編集する が表示されます。

1 フォルダ一覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 メールの件名（SMSは表示なし）
4 送受信日時
5 メールの本文
6 メールを返信
7 メール一覧画面に戻る
8 メールの内容を音声で読み上げる（ 停止 を押し込むと読み上げ終了）
9 メールの続きを受信
10 メニューを表示

送受信したメールを自動的に振り分ける

受信メールを差出人のアドレス（電話帳引用）で振り分ける設定を例に説明します。

1

ボックス一覧画面が表示されます。

2

受信ボックス → 振り分け先のフォルダを押し込み

メール一覧画面が表示されます。

3

メニュー → フォルダ設定

4

振り分け登録 → 条件を追加

5

差出人／宛先 → 電話帳引用

電話帳画面が表示されます。

6

読みの行を押し込み → 相手を押し込み → 確定する

フォルダ振り分けの設定が登録されます。

・電話帳に宛先が複数登録されているときは、相手を押し込んだあと宛先を押し込みます。
・以降、登録したアドレスから届いたメールは、振り分け設定したフォルダに保存されます。

S!メール／SMS管理時の操作

フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で メニュー → フォルダ新規作成 → フォルダ名入力欄を押し込み → フォルダ名を入力 → 完了 → OK

フォルダ名を変更する

フォルダ一覧画面で、フォルダを押し込み → メニュー → フォルダ設定 → フォルダ名編集 → フォルダ名入力欄を押し込み → フォルダ名を入力 → 完了 → OK

・すべてのメール 、 迷惑メール フォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

フォルダ一覧画面で、フォルダを押し込み → メニュー → フォルダ設定 → フォルダ並べ替え → 移動する場所を押し込み

・フォルダによっては、変更できないものがあります。

フォルダを削除する

フォルダ一覧画面で、フォルダを押し込み → メニュー → フォルダ設定 → フォルダ削除 → はい

・フォルダ1 、 フォルダ2 、ご自分で作成したフォルダが削除できます。

メールを選んで削除する

メール一覧画面で メニュー → 削除 → 削除するメールを押し込み（ ☑ 表示） → 削除する → はい

メールを保護する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールを押し込み → メニュー → 保護

・保護を解除するときは、 保護 の代わりに 保護解除 を押し込みます。

メールを並べ替える

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で メニュー → 並べ替え → 並べ替え方法を押し込み

差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で、メールを押し込み → メニュー → メール情報表示 → アドレス詳細表示

メールを別のフォルダに移動する

メール一覧画面（受信ボックス／送信ボックス）で メニュー → 移動 → 移動するメールを押し込み（ ☑ 表示） → 移動する → 移動先のフォルダを押し込み → OK

・フォルダ内のすべてのメールを別のフォルダに移動するときは、移動するメールの選択画面で メニュー → 全件チェック の順に押し込みます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

送受信済みのメールを振り分ける

フォルダ一覧画面で、フォルダを押し込み → メニュー → フォルダ設定 → 再振り分け

迷惑メールを報告する

メール一覧画面で、メールを押し込み → メニュー → 迷惑メール申告 → 送信する

S!メール／SMS作成時にできること

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

SMSに切り替える

1

S!メール作成中に ➔

SMSに切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

S!メールに切り替える

1

SMS作成中に メニュー S!メールに変換

S!メールに切り替わります。

ファイルを添付する

1

S!メール作成画面で ＜ファイルを選択＞

2

ファイルの種類を押し込み ➔ 画面の指示に従って操作

ファイルが添付されます。

・画像添付時、ファイルサイズによっては、画像が自動的に縮小されます。

絵文字／マイ絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に ➔ 絵文字

絵文字一覧画面が表示されます。

・絵文字 の代わりに マイ絵 を押し込むと、マイ絵文字の一覧に切り替わります（本文入力時のみ）。
・上下にドラッグすると、隠れている項目を表示できます。

2

絵文字を押し込み

絵文字が入力されます。

送信する日時を指定する

指定した日時にメールを送信するよう予約できます。

・圏外から圏内に入ったときに、自動的に送信するよう予約することもできます。

1

メール作成後に メニュー ➔ 送信予約

2

日時指定

3

＋ ／ － をくり返し押し込み、年／月／日を入力 ➔ 設定

4

＋ ／ － をくり返し押し込み、時刻を入力 ➔ 設定 ➔ はい

送信予約が完了します。

・作成したメールは、未送信ボックスに保存されます。
・送信予約を解除するときは、未送信ボックス内のメールを押し込んだあと、 はい を押し込みます。

プレビューを表示する

作成したS!メールがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール作成中に メニュー ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

S!メール／SMSのはたらきを設定する

S!メール／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
音・バイブ	メール受信時の着信音や音声でのお知らせ、バイブレータの動作、鳴動時間を設定できます。
文字サイズ設定	入力中やメール詳細画面の文字の表示サイズを設定できます。
迷惑メール設定	有効（✔表示）にすると、登録した条件に該当する受信メールを、迷惑メールとして迷惑メールフォルダに振り分けることができます。

1

 ➔ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

共通設定 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

・項目を押し込むと、さらに設定項目が表示されるものもあります。

S!メール設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
メール受信方法	S!メールの受信方法に関する設定を行えます。
送信画像サイズ	S!メールに添付する画像のサイズを設定できます。
署名	S!メールに挿入する署名を設定できます。
引用返信	メール返信時に受信内容を引用するかどうかをあらかじめ設定できます。

1

メール設定画面が表示されます。

2

S!メール設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

・項目を押し込むと、さらに設定項目が表示されるものもあります。

SMS設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
文字コード設定	SMSの文字コードを設定できます。

1

→ 設定

メール設定画面が表示されます。

2

SMS設定 → 文字コード設定 → 文字コードを押し込み

設定が反映されます。

メールグループ設定

メールグループを設定すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

・メールグループは、宛先入力時に メールグループ引用 を押し込むと、利用できます。

1

メール設定画面が表示されます。

2

3

グループ名入力欄を押し込み

4

グループ名を入力 ➔ 完了 ➔ OK

5

メンバーを追加 ➔ 登録方法を押し込み ➔ 送信先を指定

グループメンバーとして登録されます。

メール・アドレス設定

お買い上げ時に設定されているメールアドレスを、お好きな文字列に変更できます。

・変更できるのは、「@」よりも前の部分です。

1

メール設定画面が表示されます。

2

メール・アドレス設定

My SoftBankにアクセスされます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fi接続設定

Wi-Fi接続設定を手動で実行することができます。

・実際にWi-Fiを利用してS!メールを送受信するときは、本機とWi-Fiアクセスポイントの接続が必要です。接続方法については、「Wi-Fiの設定」や「SoftBank Wi-Fiスポットの設定」を参照してください。

1

 設定

メール設定画面が表示されます。

2

 Wi-Fi接続設定 → OK

Wi-Fi接続設定が開始されます。

3

OK

Wi-Fi接続設定が完了します。

My SoftBankについて

My SoftBankでは、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

その他のメール設定操作

メールの着信を音声でお知らせする

メール設定画面で 共通設定 → 音・バイブ → 着信音 → 音声でお知らせ

メールの件数やメモリ容量を確認する

メール設定画面で メール容量確認

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。本機ではアプリケーションのダウンロードはできません。サイトによってはアプリケーションの購入手続き画面に進むことができますが、購入処理を行った場合でもダウンロードは行えませんのでご注意ください。

インターネットに接続する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

・画面のスクロールは、ドラッグで行います。
・SMSやS!メール内のURLを押し込むと、インターネット接続の確認画面が表示されます。 はい を押し込むとインターネットが起動します。

よく利用するページをブックマークに登録する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 ➔ メニュー ➔ ブックマークへ登録

ブックマークへ登録画面が表示されます。

3

名前、URLなどを確認 ➔ OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

・名前やURLの入力欄を押し込むと、内容を変更することができます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

ブックマークを利用して表示（アクセス）する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

メニュー ➔ ブックマーク一覧

ブックマーク画面が表示されます。

3

ブックマーク

4

ブックマークを押し込み

選んだブックマークの画面が表示されます。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

メニュー → ブックマーク一覧

ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴

4

項目（ 今日 など）を押し込み

5

履歴を押し込み

選んだ履歴の画面が表示されます。

・よく閲覧するウェブページは、 よく使用 にまとめられています。

ウェブページを保存する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

保存するウェブページを表示 → メニュー → ページを保存

表示中のウェブページが保存されます。

・このあと 戻る を押し込むと、インターネット画面（ウェブページ）に戻ります。

保存したウェブページを表示する

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

ブックマーク画面が表示されます。

3

保存ページ

保存したページのサムネイル画像一覧が表示されます。

4

ページを押し込み

選んだページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるときは、インターネット画面（ウェブページ）で メニュー → タブ一覧 の順に押し込んだあと、表示するタブを押し込みます（タブ一覧画面を上下にドラッグすると、隠れているタブを表示できます）。

インターネットのはたらきを設定する

インターネットに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で （インターネット）

インターネット画面（ウェブページ）が表示されます。

2

メニュー ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

インターネット利用時の操作

インターネットを終了する

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ ブラウザ終了

・この操作を行うと、開いていたタブをすべて閉じて終了します。

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ ブックマーク一覧 ➔ My SoftBank ➔ 画面の指示に従って操作

情報を検索してアクセスする

インターネット画面（ウェブページ）で、画面を下向きにドラッグ ➔ 検索 を押し込み ➔ 検索する語句を入力 ➔ 実行 ➔ 検索結果を押し込み

ブックマークを編集する

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ ブックマーク一覧 ➔ 編集するブックマークを長押し ➔ 編集／フォルダ移動 ➔ 各項目を編集 ➔ OK

ブックマークを削除する

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ ブックマーク一覧 ➔ 削除するブックマークを長押し ➔ ブックマークを削除 ➔ はい

保存したウェブページを削除する

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ ブックマーク一覧 ➔ 保存ページ ➔ 削除するページを長押し ➔ 保存したページを削除

画像を保存（ダウンロード）する

インターネット画面（ウェブページ）で、画像を長押し ➔ 画像を保存

・保存が完了すると、ステータスバーに が表示されます。このあと、通知パネルから画像を確認することができます。

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ 設定 ➔ ダウンロード ➔ 画像などを押し込み

インターネット画面（ウェブページ）を読み込み直す

インターネット画面（ウェブページ）で メニュー ➔ 再読み込み

インターネット画面（ウェブページ）の使いかたを確認する

インターネット画面（ウェブページ）で   ヘルプ

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンク、シャープ株式会社および認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。

カメラ

写真（静止画）を撮影する

静止画を撮影する

本機では、JPEG形式の静止画が撮影できます。

・静止画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

・（拡大）／（縮小）をタップすると、被写体を拡大／縮小できます。

3

をタップ

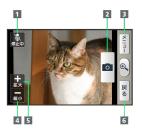
シャッター音が鳴り、撮影された静止画が表示されます。

4

保存する をタップ

静止画がSDカードに保存されます。

静止画撮影画面の見かたとはたらき

静止画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

1 音声で撮影できます[1]
2 撮影します[1]
3 カメラの種類やはたらきを設定できます
4 被写体を縮小表示できます[1]
5 被写体を拡大表示できます[1]
6 カメラを終了します

1 タップで操作できます。

静止画撮影時の操作

モバイルライトを利用する

静止画撮影画面で メニュー → モバイルライト → OFF ／ ライト自動 ／ ON

ちらつきを防止する

静止画撮影画面で メニュー → ちらつき防止 → オート ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るときは、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

撮影した静止画を確認する

静止画撮影画面で メニュー → 写真を見る

（アルバム）が起動し、最後に撮影した静止画が表示されます。

・以降の操作については、「写真（静止画）／ビデオ（動画）を確認する（アルバム）」を参照してください。

インカメラ（ディスプレイ側のカメラ）でご自分を撮影する

静止画撮影画面で メニュー → イン／アウトカメラ切替

・インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

カメラの使いかたを調べる

静止画撮影画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。

A. カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

ビデオ（動画）を撮影する

動画を撮影する

本機では、H.264／AAC形式の動画が撮影できます。

・動画は横画面での撮影となります。
・動画を撮影する前に、SDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

動画撮影画面が表示されます。

3

本機のカメラを被写体に向ける → （撮影開始）をタップ

撮影開始音が鳴ったあと、動画撮影が始まります。

4

■ （撮影終了）をタップ

撮影終了音が鳴り、動画がSDカードに保存されます。

動画撮影画面の見かたとはたらき

動画撮影画面のおもなマークの見かたとはたらきは、次のとおりです。

1 録画を開始します[1]
2 カメラの種類やビデオのはたらきを設定できます
3 ビデオを終了します

1　タップで操作できます。

動画撮影時の操作

ズームを利用（被写体を拡大／縮小）する

動画撮影画面で 拡大（拡大）／ 縮小（縮小）をタップ

・撮影サイズが「VGA（640×480）」または「QVGA（320×240）」のときに利用できます。

モバイルライトを利用する

動画撮影画面で メニュー → モバイルライト → OFF ／ ON

ちらつきを防止する

動画撮影画面で メニュー → ちらつき防止 → オート ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本：50Hz 、西日本：60Hz ）してください。

撮影した動画を確認する

動画撮影画面で メニュー → ビデオを見る → ▷

（アルバム）が起動し、最後に撮影した動画が再生されます。

・以降の操作については、「写真（静止画）／ビデオ（動画）を確認する（アルバム）」を参照してください。

インカメラ（ディスプレイ側のカメラ）でご自分を撮影する

動画撮影画面で メニュー → イン／アウトカメラ切替

・インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

ビデオカメラの使いかたを調べる

動画撮影画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. ビデオカメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、ビデオカメラを起動できません。本機を充電してください。

A. ビデオカメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. ピントが合わない

A. レンズカバーに指紋などが付くと、ピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などで、きれいに拭いてお使いください。

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

さまざまな方法で撮影する

音声で静止画を撮影する

「シャッター」または「はい、チーズ」の音声で、静止画を撮影することができます。

1

静止画撮影画面で をタップ

音声操作のヒント画面が表示されます。

2

OK

音声での操作が可能になります（ 表示）。

・音声での操作を終了するときは、 をタップします（ 表示）。

3

「シャッター」または「はい、チーズ」と、本機に向かって話す

シャッター音が鳴り、撮影された静止画が表示されます。

・ をタップして撮影することもできます。

4

保存する をタップ

静止画が保存されます。

カメラ

カメラやビデオのはたらきを設定する

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

メニュー

設定項目が表示されます。

3

設定項目を押し込み ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

おもなカメラの設定

設定画面で設定できるおもな項目は、次のとおりです。

・カメラの種類や撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

設定項目	説明
シーン設定	人物や夜景など、被写体に応じた環境で撮影するように設定できます。
撮影サイズ	静止画の撮影サイズを設定できます。
シャッターモード	セルフタイマーで撮影したり、被写体が笑ったときにシャッターを切るように設定したりすることができます。
保存設定	撮影後自動的に保存するかどうかや、静止画に位置情報を付加するかどうかを設定できます。

おもなビデオの設定

設定項目	説明
シーン設定	人物や風景（自然）など、被写体に応じた環境で撮影するように設定できます。
撮影サイズ	動画の撮影サイズを設定できます。
セルフタイマー	セルフタイマーで撮影できます。
微速度撮影間隔	コマ落としで撮影するように設定できます。
マイク設定	音声を録音するかどうかを設定できます。
自動位置情報付加	動画に位置情報を付加するかどうかを設定できます。

拡大鏡として利用する

本機のカメラを利用して、新聞などの文字を拡大し、画面で見ることができます。

拡大鏡を利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （拡大鏡）

拡大鏡画面が表示されます。

2

本機のカメラを見たい文字などに向ける

画面に拡大表示されます。

・ （拡大）／ （縮小）をタップすると、拡大／縮小できます。

モバイルライトを利用する

拡大鏡画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ OFF ／ ON

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

バーコードを読み取る

バーコードリーダーを利用する

バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （読取カメラ）

・バーコードリーダー画面が表示されたときは、 3 に進みます。

2

メニュー ➔ リーダー機能の切替 ➔ バーコード

バーコードリーダー画面が表示されます。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

バーコードリーダー利用時の操作

読み取り結果を利用する

読み取り結果画面で、メールアドレス／URL／電話番号を押し込み ➔ 各画面での操作

・読み取り結果画面で メニュー を押し込むと、読み取りデータとして登録したり、メモ帳に登録したりすることができます。また、読み取り結果画面で 検索する を押し込むと、読み取り結果をインターネットで検索することができます。

モバイルライトを利用する

バーコードリーダー画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

以前に登録した読み取りデータを確認する

バーコードリーダー画面で メニュー ➔ 読取データを確認 ➔ データを押し込み

ちらつきを防止する

バーコードリーダー画面で メニュー ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るときは、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

バーコードリーダー画面で メニュー ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

バーコードリーダー利用時のご注意

バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

名刺を読み取る

名刺リーダーを利用する

名刺内の文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （読取カメラ）

・名刺リーダー画面が表示されたときは、 **3** に進みます。

2

メニュー ➔ リーダー機能の切替 ➔ 名刺

名刺リーダー画面が表示されます。

3

名刺を画面中央に表示 ➔ 撮影する

・画面に名刺全体が表示されるようにしてください（名刺に応じて、縦向き／横向きのどちらでもかまいません）。

4

読み取る ➔ 電話帳に登録

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存する

電話帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

名刺リーダー利用時の操作

モバイルライトを利用する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ フォーカスを設定 ➔ 設定項目を押し込み

ちらつきを防止する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. 名刺リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

名刺リーダー利用時のご注意

名刺のデザインやカラー、文字サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

文字を読み取る

テキストリーダーを利用する

文字情報（日本語／英数字）を読み取って、メモ帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。
ここでは、単語を読み取り、メモ帳に登録する操作を例に説明します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （読取カメラ）

・テキストリーダー画面が表示されたときは、 3 に進みます。

2

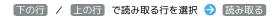
メニュー → リーダー機能の切替 → テキスト

テキストリーダー画面が表示されます。

3

読み取る文字を画面中央に表示 → 撮影する

4

下の行 ／ 上の行 で読み取る行を選択 → 読み取る

読み取り結果（モード種別）画面が表示されます。

5

決定する

読み取り結果（登録）画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

メモ帳に登録 → 登録する

メモ帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テキストリーダー利用時の操作

読み取り文字の種類を変更する

読み取り結果（モード種別）画面で メニュー → モード種別を押し込み

単語以外の読み取り結果を利用する

読み取り結果（登録）画面で、URL／メールアドレス／電話番号を押し込み → 各画面での操作

読み取り結果を修正する

読み取り結果（登録）画面で メニュー → 編集 → 編集操作 → 完了

・読み取り結果（登録）画面で メニュー を押し込むと、続きや追加を読み取ったり、辞書で調べたりすることができます。

モバイルライトを利用する

テキストリーダー画面で メニュー → モバイルライト → ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

テキストリーダー画面で メニュー → フォーカスを設定 → 設定項目を押し込み

ちらつきを防止する

テキストリーダー画面で メニュー → ちらつき防止 → Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

テキストリーダー画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. テキストリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

テキストリーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

文字を読み取り辞書で調べる

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペを利用する

熟語（漢字が連続した文字列）や英単語を読み取って、辞書で意味を調べることができます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （読取カメラ）

・ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ画面が表示されたときは、3 に進みます。

2

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ画面が表示されます。

3

読み取る文字をルーペに表示 → 選択

読み取った熟語の読み、または英単語の日本語訳が表示されます。

4

辞書

5

目的の単語などを押し込み

意味が表示されます。

- 辞書 の代わりに 検索 を押し込むと、インターネットで検索できます。

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ利用時の操作

モバイルライトを利用する

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ画面で メニュー → モバイルライト → ON ／ OFF

ちらつきを防止する

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ画面で メニュー → ちらつき防止 → Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

- 蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. ラクラク瞬漢／瞬英ルーペが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

ラクラク瞬漢／瞬英ルーペ利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

お店などの情報を読み取る

お店情報リーダーを利用する

店名や電話番号などの文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （読取カメラ）

・お店情報リーダー画面が表示されたときは、 **3** に進みます。

2

メニュー → リーダー機能の切替 → お店情報

お店情報リーダー画面が表示されます。

3

読み取る文字を画面中央に表示 → 撮影する

4

読み取る → 電話帳に登録

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存する

電話帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

お店情報リーダー利用時の操作

モバイルライトを利用する

お店情報リーダー画面で メニュー → モバイルライト → ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

お店情報リーダー画面で メニュー → フォーカスを設定 → 設定項目を押し込み

ちらつきを防止する

お店情報リーダー画面で メニュー → ちらつき防止 → Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

お店情報リーダー画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. お店情報リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

お店情報リーダー利用時のご注意

文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

音楽／静止画／動画

音楽／写真（静止画）／ビデオ（動画）について

使用できるアプリケーション

本機で使用できるアプリケーションは次のとおりです。

アプリケーション	説明
ミュージック	本機のSDカードに保存されている音楽を再生することができます。
アルバム（おまかせアルバム）	本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした静止画や動画を、自動的に人物別、イベント別に整理して表示します。

音楽を聴く（ミュージック）

曲を再生する

次のファイル形式に対応しています。

・3GPP、3GPP2、MP4、MP3、AMR、WMA（WMDRM非対応）、ASF(WMDRM非対応)、OGG Vorbis、WAVE、MIDI、XMF、RTTTL/RTX、OTA、iMelody、ADTS raw AAC、FLAC

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （ミュージック）

ミュージック画面（アーティスト）が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

アーティスト ／ アルバム ／ 曲

それぞれのカテゴリの画面が表示されます。

・曲 を押し込んだときは、このあと 4 に進みます。

・プレイリスト については、「プレイリストを利用する（ミュージック）」を参照してください。

3

アーティスト名／アルバム名を押し込み

曲一覧画面が再生されます。

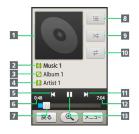
・アーティスト を選んだときは、アーティスト名を押し込んだあと、アルバム名などを押し込みます。

4

再生する曲を押し込み

曲が再生されます。

・再生を一時停止するときは、 を押し込みます。

曲再生画面の見かた

1 曲のイメージを表示
2 曲名
3 アルバム名
4 アーティスト名
5 前の曲または現在の曲を最初から再生
6 再生経過時間
7 ドラッグして再生位置を変更
8 再生中の曲リストを表示
9 シャッフルのON／OFFを切替
10 くり返し再生を設定
11 次の曲を再生
12 総再生時間
13 一時停止／再生

再生しながら他の操作を行うとき

音楽再生中に を押すと、再生したままホーム画面に戻り、他の操作を行うことができます。このときは、ステータスバーに が表示され、通知パネルの「新着一覧」に音楽再生中を示す通知が表示されます。この通知を押し込むと、ミュージックの画面に戻り、停止などの操作を行うことができます。

ミュージック利用時の操作

曲一覧画面内のすべての曲を再生する

曲一覧画面で メニュー → すべて再生

曲一覧画面内のすべての曲をランダムに再生する

曲一覧画面で メニュー → すべてシャッフル

すべての曲をランダムに再生する

曲一覧画面または曲再生画面で メニュー → パーティシャッフル

・パーティシャッフルを解除するときは、曲一覧画面または曲再生画面で メニュー → パーティシャッフルOFF の順に押し込みます。

プレイリストを利用する（ミュージック）

再生中の曲からプレイリストを作成する

新しいプレイリストを作成し、再生中の曲を登録します。

1

ホーム画面「見る・聴く」の 開く → （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

曲 → 登録する曲を押し込み

曲が再生されます。

・ アーティスト や アルバム 、 プレイリスト から再生しても操作できます。

3

メニュー → プレイリストに追加 → 新規

4

プレイリスト名入力欄を押し込み → プレイリスト名を入力 → 完了 → 保存

新しいプレイリストに、再生中の曲が登録されます。

最近追加した曲からプレイリストを作成する

新しいプレイリストを作成し、最近追加した曲をすべて登録します。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

プレイリスト

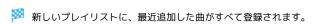
プレイリスト画面が表示されます。

3

最近追加した曲 → メニュー → プレイリストに保存

4

プレイリスト名入力欄を押し込み → プレイリスト名を入力 → 完了 → 保存

新しいプレイリストに、最近追加した曲がすべて登録されます。

再生中の曲をプレイリストに追加する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

曲 → 追加する曲を押し込み

曲が再生されます。

・アーティスト や アルバム 、 プレイリスト から再生しても操作できます。

3

メニュー → プレイリストに追加 → 追加するプレイリストを押し込み

プレイリストに追加されます。

プレイリストを利用して曲を再生する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

プレイリスト

プレイリスト一覧画面が表示されます。

3

再生するプレイリストを押し込み

プレイリストの曲一覧画面が表示されます。

4

再生する曲を押し込み

曲が再生されます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリスト内のすべての曲をランダムに再生する

プレイリストの曲一覧画面で メニュー ➔ すべてシャッフル

プレイリストを削除する

プレイリストの曲一覧画面で メニュー ➔ プレイリスト削除 ➔ はい

・プレイリストを削除しても、曲データは削除されません。

写真（静止画）／ビデオ（動画）を確認する（アルバム）

静止画を表示する

SDカードに保存された静止画を表示できます。JPEG、PNG、GIF、BMP、WBMP、WebPの各形式に対応しています。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （アルバム）

画像一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

表示する静止画を押し込み

静止画が表示されます（ファイル表示画面）。

・フォルダが表示されているときは、フォルダを押し込んだあと、表示する静止画を押し込んでください。
・隠れている静止画は、画面を上下にドラッグすると表示できます。

動画を再生する

SDカードに保存された動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

・3GPP、3GPP2、MP4、WMV（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、WebM、Matroska、MPEG2-TS

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （アルバム）

画像一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

再生する動画を押し込み

動画が表示されます（ファイル表示画面）。

・フォルダが表示されているときは、フォルダを押し込んだあと、表示する動画を押し込んでください。
・隠れている動画は、画面を上下にドラッグすると表示できます。

3

動画が再生されます。

アルバム利用時の操作

画像一覧画面の表示方法を切り替える

画像一覧画面で メニュー → 設定 → サムネイル表示切替 → マルチタイル表示 ／ グリッド表示 ／ グリッド（大）表示

スライドショーを利用する

画像一覧画面で メニュー → スライドショー

・スライドショーを止めるときは、 戻る を押し込みます。

静止画／動画を送信する

ファイル表示画面で メニュー → 写真を送る ／ 動画を送る → 送信方法を押し込み → アプリケーション起動

静止画／動画を削除する

ファイル表示画面で メニュー → 削除 → はい

カテゴリ（すべて／人物／イベント）を切り替える

画像一覧画面で すべて ／ 人物 ／ イベント

・はじめてアルバムを起動したときは、 すべて の画像一覧画面が表示されます。2回目以降は、前回終了時のカテゴリの画面が表示されます。

その他のアルバムに関する設定をする

画像一覧画面で メニュー → 設定 → 設定項目を押し込み

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

静止画／動画を人物別に整理する（アルバム）

人物別の整理について

人物が写った静止画／動画は、自動的に人物別のフォルダに整理されます（おまかせ振り分け機能）。
次の操作で、自動振り分けされた人物の名前を設定できます。

・手動でおまかせ振り分けを行うこともできます。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （アルバム） → 人物

人物のフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

人物1（自動） などを押し込み

3

メニュー → 人物名変更

4

人物名入力欄を押し込み → 人物名を入力 → 完了 → OK

人物の名前が設定されます。

新しい人物を設定する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ 📖（アルバム） ➔ 人物

人物のフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

フォルダ（ その他 など）を押し込み ➔ 設定する人物の静止画を押し込み

静止画が表示されます。

・ここで表示した静止画が、人物を特定する基準となります。できるだけ顔が大きく鮮明な静止画を選んでください。

3

メニュー ➔ 人物を新規作成

4

枠をドラッグして、フォルダに表示する範囲を調節 ➔ 決定する

5

人物名を入力する

6

人物名入力欄を押し込み ➔ 人物名を入力 ➔ 完了 ➔ OK

7

戻る

人物のフォルダ画面が表示されます。

人物のフォルダに移動する

移動先の人物を指定して、静止画／動画を移動します。ここでは、その他 フォルダ内の静止画／動画を、人物フォルダに移動する操作を例に説明します。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → (アルバム) → 人物 → その他 フォルダを押し込み

2

メニュー → 整理

3

人物に振り分け

4

移動する静止画／動画を順に押し込み（ ☑ 表示）

5

振り分ける

6

移動先の人物を押し込み → はい

移動が完了します。

7

戻る

人物のフォルダ画面が表示されます。

アルバム（人物）利用時の操作

手動でおまかせ振り分けを行う

人物のフォルダ画面で メニュー → 振り分け → OK → OK

人物フォルダ内の静止画／動画を他の人物フォルダに移動する

人物のフォルダ画面で、人物フォルダを押し込み → メニュー → 整理 → 他の人物に移動 → 移動する静止画／動画を押し込み（ ☑ 表示） → 移動する → 移動先の人物を押し込み → はい

人物フォルダ内の静止画／動画を他の人物フォルダにも登録する

人物のフォルダ画面で、人物フォルダを押し込み → メニュー → 整理 → 他の人物にも登録 → 登録する静止画／動画を押し込み（ ☑ 表示） → 登録する → 登録する人物を押し込み → はい

静止画／動画の人物設定を解除する

人物のフォルダ画面で、人物のフォルダを押し込み → 解除する静止画／動画を押し込み → メニュー → この人物からはずす → はい

おまかせ振り分け機能の詳細を設定する

画像一覧画面またはフォルダ画面で メニュー → 設定 → おまかせ振り分け設定 → 自動作成する人物数 ／ 振り分け基準 → 画面の指示に従って操作

静止画／動画をイベント別に整理する（アルバム）

イベントを設定し、自動で同じイベントの静止画／動画を振り分けたり、個別に移動したりして、管理することができます。

新しいイベントを設定する

本機で撮影した静止画は、撮影日ごとのイベント（フォルダ）に振り分けられています。

・カレンダーに予定を登録したときは、予定のタイトルと同じ名前のイベントが自動的に作成されます。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の   （アルバム） イベント

イベントのフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

フォルダ（ 未設定 など）を押し込み   整理

3

イベントを新規作成

4

新規作成するイベントの静止画／動画を順に押し込み（ 表示）

作成する

5

イベント名を入力する

6

イベント名入力欄を押し込み イベント名を入力 完了 OK

7

戻る

イベントのフォルダ画面が表示されます。

イベントのフォルダに移動する

移動先のイベントを指定して、静止画／動画を移動します。ここでは、イベント内の静止画／動画を、他のイベントに移動する操作を例に説明します。

・カレンダーに登録済みの予定の時刻に撮影した静止画／動画は、自動的に予定のフォルダに振り分けられます。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ （アルバム） ➔ イベント ➔ 移動する静止画／動画が保存されているフォルダを押し込み

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

メニュー ➔ 整理

3

他のイベントに移動

4

移動する静止画／動画を順に押し込み（ 表示）

5

移動する

6

移動先のイベントを押し込み ➔ はい

移動が完了します。

7

戻る

イベントのフォルダ画面が表示されます。

アルバム（イベント）利用時の操作

未設定 フォルダ内の静止画／動画を他のイベントフォルダに移動する

イベントのフォルダ画面で、 未設定 フォルダを押し込み ➔ メニュー ➔ 整理 ➔ イベントに振り分け ➔ 移動する静止画／動画を押し込み（ 表示） ➔ 振り分ける ➔ 移動先のイベントを押し込み ➔ はい

イベントフォルダ内の静止画／動画を他のイベントフォルダにも登録する

イベントのフォルダ画面で、イベントフォルダを押し込み ➔ メニュー ➔ 整理 ➔ 他のイベントにも登録 ➔ 登録する静止画／動画を押し込み（ 表示） ➔ 登録する ➔ 登録するイベントを押し込み ➔ はい

静止画／動画のイベント設定を解除する

イベントのフォルダ画面で、イベントのフォルダを押し込み ➔ 解除する静止画／動画を押し込み ➔ メニュー ➔ このイベントからはずす ➔ はい

写真（静止画）を編集する（アルバム）

静止画を編集する

静止画を回転させたり、左右を反転させたりすることができます。

・静止画によっては、編集できないことがあります。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （アルバム） → カテゴリ（ すべて など）を押し込み

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・フォルダ画面が表示されているときは、フォルダを押し込んだあと 2 に進みます。

2

編集する静止画を押し込み

静止画が表示されます。

3

  画像編集

画像編集画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

編集の種類を押し込み

5

保存する

編集が完了し、別ファイルとしてSDカードに保存されます。

こんなときは

Q. 静止画や動画が表示されない

A. データベースが無効となっている可能性があります。PC接続用microUSBケーブル（オプション品）でパソコンと本機を接続して、SDカード内の「¥PRIVATE¥SHARP¥PM」の「DATABASE」フォルダを削除してから使用してください。

テレビ（ワンセグ）

テレビ（ワンセグ）を視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます（海外では利用できません）。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ （テレビ）

2

はい

エリア選択画面が表示されます。

3

地方を押し込み ➔ 都道府県を押し込み ➔ 都市を押し込み

チャンネルのスキャン（検索）が始まり、終了するとチャンネル一覧画面が表示されます。

4

OK

チャンネル設定が終了し、テレビ画面が表示されます。

・このあと、 テレビを見る を押し込むと、テレビを見ることができます。

テレビを見る

アンテナは内蔵されています。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

テレビを見る

テレビ視聴画面が表示されます。

3

CH◀ ／ CH▶ を押し込んで、チャンネルを選択

選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

- CH を押し込んだあと、放送局を押し込んでも選局できます。
- 音量は、本機側面の ＋ または − を押して調節します。
- データ放送は縦画面で視聴すると自動的に表示されます。各項目を押し込むと、番組の情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。

テレビ視聴画面の見かた

パネルなどが表示されていないときは、テレビ視聴画面の映像部分をタップします。

1. エリア名／番組名／放送局名など
2. テレビ受信状態
3. 前のチャンネルを表示
4. 番組を録画
5. チャンネルを選択
6. 次のチャンネルを表示

テレビ利用時の操作

テレビを終了する

テレビ視聴画面で [ホーム]

番組情報を確認する

テレビ視聴画面で [メニュー] → 番組情報 → 番組を押し込み

字幕の有無を設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → 字幕／音声設定 → 字幕表示 → 設定項目を押し込み

字幕位置を設定する

テレビ視聴画面（横画面）で [メニュー] → 字幕／音声設定 → 字幕位置 → 上 ／ 下

音声言語を設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → 字幕／音声設定 → 音声言語 → 設定項目を押し込み

・番組内容によっては、利用できないことがあります。

データ放送を全画面に表示する

テレビ視聴画面（縦画面）で [メニュー] → データ放送設定 → データ放送全画面表示

・元の表示に戻るときは、 [戻る] を押し込みます。

データ放送を設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → データ放送設定 → 項目を押し込み → 画面の指示に従って操作

・データ放送視聴中に、利用できます。

視聴中のチャンネルを保存する

テレビ視聴画面で [メニュー] → チャンネル設定 → チャンネル保存 → チャンネルを押し込み

・上書きするときは、このあと はい を押し込みます。

受信したチャンネルを追加する

テレビ視聴画面で [メニュー] → チャンネル設定 → エリア切替 → エリアを押し込み → チャンネル更新 → 追加更新 → OK

エリア内の全チャンネルを消去して更新する

テレビ視聴画面で [メニュー] → チャンネル設定 → エリア切替 → エリアを押し込み → チャンネル更新 → 全更新 → はい → OK

AVポジションを設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → AV設定 → AVポジション → 項目を押し込み

映像の効果を設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → AV設定 → 映像設定 → 設定項目を押し込み → バーをドラッグしてレベルを調整 → OK

・AV設定 を ジャンル連動 以外にしているときに操作できます。

・映像設定 を押し込んだあと、 リセット を押し込むと、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

サウンドの効果を設定する

テレビ視聴画面で [メニュー] → AV設定 → サウンド設定 → 項目を押し込み

・AV設定 を ジャンル連動 以外にしているときに操作できます。

こんなときは

Q. テレビが起動できない

A. 電池残量が少ないときは、テレビを起動できません。本機を充電してください。

Q. テレビが視聴できない

A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

Q. チャンネルのエリア設定がうまくいかない

A. チャンネル更新の 全更新 を行ってみてください。チャンネルのエリア設定は、地域や放送開始時期などによって、正しく設定できないことがあります。

テレビ利用時のご注意

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更されたときや地域によっては、地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。そのときは、再度チャンネル一覧を設定してください。

運転中はテレビを利用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。また、歩行中は、周囲の交通に十分ご注意ください。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して、あとで再生することができます（あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください）。

番組を録画する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

テレビを見る → チャンネルを選択 → （録画開始）

録画が始まります（充電ランプ点滅）。

・番組によっては、録画できないことがあります。

3

録画を終了するときは （録画終了）

録画が終了し、録画ファイルがSDカードに保存されます。

録画した番組を見る

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

録画リスト

録画ファイルリスト画面が表示されます。

3

録画ファイルを押し込み

再生が始まります。

・再生を終了するときは を押し込みます。

再生中画面の見かた

1 スキップ（戻る）
2 スキップ（進む）
3 早戻し
4 一時停止／再生
5 停止
6 ドラッグして再生位置を変更
7 早送り

・縦画面では操作できないものもあります。また、各種設定操作などは、テレビ視聴中と同様です。

番組録画／再生時の操作

くり返し再生する

再生中に メニュー ➔ 再生モード ➔ 1クリップリピート

SDカードの残量を確認する

録画ファイルリスト画面で メニュー ➔ microSD残量

録画ファイルを削除する

録画ファイルリスト画面で メニュー ➔ 選択削除 ➔ 録画ファイルを押し込み（ ☑ 表示） ➔ 削除する ➔ はい

録画ファイルのご注意

録画した番組をメールに添付したり、赤外線通信などで送信したりすることはできません。また、パソコン上で他のSDカードにコピーしても再生できません。

指定した時刻に視聴／録画する

視聴／録画を予約する

時刻を指定して番組の視聴や録画をすることができます。

・予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ 🖵 （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

録画／視聴予約

録画／視聴予約画面が表示されます。

3

メニュー ➔ 新規予約

4

視聴予約 ／ 録画予約

予約設定画面が表示されます。

5

チャンネル：

6

チャンネルを押し込み

7

開始日時： ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、開始年月日を入力 ➔ 設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、開始時刻を入力 ➔ 設定

8

終了日時： ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、終了年月日を入力 ➔ 設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、終了時刻を入力 ➔ 設定

9

保存する

予約が完了します。

・予約時刻が近づくと、画面表示とアラームでお知らせします。

予約内容を確認する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

録画／視聴予約 ➔ 予約内容を押し込み

予約内容が表示されます。

予約内容を削除する

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （テレビ）

テレビ画面が表示されます。

2

録画／視聴予約 → 予約内容を押し込み

予約内容が表示されます。

3

メニュー → 削除

4

はい

予約内容が削除されます。

録画／視聴予約時の操作

番組情報から登録する

テレビ画面で テレビを見る → メニュー → 番組情報 → 番組を押し込み → 視聴を予約 ／ 録画を予約

予約結果を確認する

録画／視聴予約画面で メニュー → 予約結果 → 予約結果を押し込み

お知らせ通知の方法を設定する

録画／視聴予約画面で メニュー → 予約お知らせ設定 → アラーム音 ／ バイブ

・アラーム音 ／ バイブ を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

アラームの通知時間を設定する

録画／視聴予約画面で メニュー → 予約お知らせ設定 → アラーム通知時間 → 時間を押し込み

便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波警報」、および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに緊急速報メールの受信をお知らせするメッセージと ! が表示され、緊急地震速報用警告音／災害・避難情報、津波警報用警告音、およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーの ﹀ を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メール通知を押し込み

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3

確認する緊急速報メールを押し込み

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で「あんしん機能」の 開く → ! （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールを押し込み

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で メニュー → 受信設定 → 受信設定 （ □ 表示） → 利用しない

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしているときは、待受時間が短くなることがあります。

緊急ブザーを利用する

外出先で急に体調に異変が起きたときなどに、ブザーを鳴らして周囲に伝えることができます。また、あらかじめ登録しておいた相手（緊急連絡先）に自動的に電話をかけたり、現在位置をメールで伝えたりすることができます。

緊急ブザーを鳴らす／止める

緊急ブザーを鳴らすときは、本機背面の緊急ブザースイッチを左にスライドします。

- 緊急ブザーを止めるときは、緊急ブザースイッチを右にスライドします。
- 緊急ブザーの音量は調節できません。また、マナーモード設定中でも鳴ります。
- 本機の電源を切っているときや、本機の起動中／終了中は、緊急ブザーは鳴りません。
- 耳元などで緊急ブザーを鳴らさないでください。耳に影響を与える可能性があります。
- 緊急ブザーは、犯罪防止や安全を保証するものではありません。

緊急連絡先を登録する

緊急ブザーを鳴らしたときに、電話やメールで連絡する相手を登録します。

- あらかじめ、登録する相手を電話帳に登録しておいてください。
- 緊急連絡先に「110」、「118」、「119」の緊急通報番号は登録できません。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く   （設定）

設定画面が表示されます。

2

緊急ブザー画面が表示されます。

3

登録者への連絡 に「✓」が表示されていることを確認

- 「✓」が表示されていないときは、 登録者への連絡 を押し込み、表示させてください。

4

5

はい

電話帳画面が表示されます。

6

登録する相手を押し込み

緊急連絡先として登録されます。

緊急ブザーを鳴らしたときの動作

緊急ブザーを鳴らすと、約10秒後に自動的に緊急連絡先へ電話を発信します。また、現在の場所と緊急であることを知らせるメールが、自動的に緊急連絡先へ送信されます。

- 相手が電話を受けると、緊急ブザーは止まります。緊急ブザーが止まったあとで、お話しください。
- 緊急連絡先に電話番号だけが登録されているときは、電話番号を宛先として、メールを送信します。
- 圏外のときや、緊急ブザーを鳴らしてから10秒以内に止めたときは、電話発信やメール送信は行われません。

緊急ブザー利用時の操作

緊急ブザーが鳴らないようにする

緊急ブザー画面で 緊急ブザーを鳴らす （☐ 表示）

緊急連絡先を解除する

緊急ブザー画面で 1番目の登録 ／ 2番目の登録 ➔ 登録を解除する ➔ はい

緊急連絡先への連絡を行わないようにする

緊急ブザー画面で 登録者への連絡 （☐ 表示）

緊急ブザー利用時のご注意

緊急連絡先を電話帳から登録したとき、電話帳の情報を変更したり、削除したりしても、緊急連絡先の登録内容には反映されません。このときは、緊急連絡先の登録をやり直してください。

読んだよメールを利用する

あらかじめ登録した相手からのメールを読むと、自動的にメールが返信されるように設定することができます。

送信先を設定する

メールを読んだとき、自動的に返信する相手を登録します。

・登録する相手は、楽ともリンクや電話帳に登録しておくと便利です。ここでは、楽ともリンクに登録済みの相手を、送信先に登録する操作を例に説明します（この場合は、必ず楽ともリンクの「メール宛先アドレス」を登録しておいてください）。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）

設定画面が表示されます。

2

安心機能 読んだよメール

読んだよメール画面が表示されます。

3

読んだよメール （ 表示）

4

送信相手① ➔ 宛先を登録する

宛先選択画面が表示されます。

5

楽ともリンクの相手（「楽とも①上田たかこ」など）を押し込み

送信先として登録されます。

送信先からのメールを読んだときの動作

登録した送信先からのメールを読む（メール詳細画面を表示する）と、自動的に定型文で返信します。

・圏外のときは、返信されません。

読んだよメール利用時の操作

送信先を解除する

読んだよメール画面で 送信相手① ／ 送信相手② ➔ 登録を解除する ➔ はい

メールへの返信を行わないようにする

読んだよメール画面で 読んだよメール （ 表示）

！ 読んだよメール利用時のご注意

送信先を楽ともリンクや電話帳から登録したとき、楽ともリンクや電話帳の情報を変更したり、削除したりしても、送信先の登録内容には反映されません。このときは、送信先の登録をやり直してください。

元気だよメールを利用する

1日の最初に本機を使用したとき、あらかじめ登録した相手に、自動的にメールでお知らせすることができます。

送信先を設定する

本機を使用したとき、自動的にメールを送信する相手を登録します。

・登録する相手は、楽ともリンクや電話帳に登録しておくと便利です。ここでは、楽ともリンクに登録済みの相手を、送信先に登録する操作を例に説明します（この場合は、必ず楽ともリンクの「メール宛先アドレス」を登録しておいてください）。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

設定画面が表示されます。

2

安心機能 → 元気だよメール

元気だよメール画面が表示されます。

3

元気だよメール （ ☑ 表示）

4

送信相手① → 宛先を登録する

宛先選択画面が表示されます。

5

楽ともリンクの相手（「楽とも①上田たかこ」など）を押し込み

送信先として登録されます。

1日の最初に本機を操作したときの動作

1日の最初に、キーを押して画面を点灯させたり、画面ロックを解除したりすると、自動的に登録した相手へ定型文のメールが送信されます。

・お買い上げ時、1日の最初（さかい目となる時刻）は「午前0時」に設定されています。午前0時以降ではじめて本機を操作したときに、元気だよメールが送信されます。

・圏外のときは、送信されません。

元気だよメール利用時の操作

送信先を解除する

元気だよメール画面で 送信相手① ／ 送信相手② → 登録を解除する → はい

メール送信を行わないようにする

元気だよメール画面で 元気だよメール （ □ 表示）

1日のさかい目となる時刻を変更する

元気だよメール画面で リセット時刻 → ＋ ／ − をくり返し押し込み、時刻を入力 → OK

元気だよメール利用時のご注意

送信先を楽ともリンクや電話帳から登録したとき、楽ともリンクや電話帳の情報を変更したり、削除したりしても、送信先の登録内容には反映されません。このときは、送信先の登録をやり直してください。

地図を利用する

現在地の地図を表示する

1

ホーム画面で （地図）

地図画面が表示されます。

・GPS機能の設定に関する確認画面が表示されたときは、このあと はい → GPS機能を使用 の順に押し込み、画面の指示に従って操作してください。

2

（現在地）を押し込み

現在地の地図が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・地図画面で （拡大）／ （縮小）を押し込むと、地図を拡大／縮小表示することができます。

指定した場所の地図を表示する

地名や駅名などを入力して検索する方法を例に説明します。

1

ホーム画面で （地図）

地図画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

（検索）を押し込み

3

検索

4

駅名、住所 を押し込み ➔ 検索する内容を入力 ➔ 検索

検索候補が表示されます。

・検索内容によっては、検索候補が表示されず、地図での検索結果が表示されることがあります。

5

表示する検索候補を押し込み

押し込んだ場所の地図が表示されます。

地図利用時の操作

地図に雨雲を表示する

地図画面で メニュー ➔ 雨雲表示 ➔ 閉じる

・◀（戻る）／▶（進む）を押し込むと、指定した時間帯の雨雲を表示することができます。
・雨雲表示をやめるときは、ⓧ を押し込みます。

現在地から目的地までの経路を調べる

地図画面（現在地表示）で 検索（検索） ➔ ルート ➔ （徒歩）／ （自動車） ➔ 目的地を入力 ➔ 検索 ➔ 検索候補を押し込み

インターネットで検索する

インターネット上の情報や、本機に登録した情報などを検索できます。
本機ではアプリケーションのダウンロードはできません。サイトによってはアプリケーションの購入手続き画面に進むことができますが、購入処理を行った場合でもダウンロードは行えませんのでご注意ください。

検索を利用する

1

ホーム画面で「調べる・楽しむ」の 開く ➔ 🔍（検索）

検索文字入力画面が表示されます。

2

検索文字を入力 ➔ 実行

検索結果が表示されます。

3

確認する情報を押し込み

情報が表示されます。

検索対象を変更する

検索文字入力画面で メニュー ➔ 検索設定 ➔ 検索対象 ➔ 検索対象を押し込み（ ☑ 表示）

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

ホーム画面で （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーを押し込んで計算を行う

計算結果が表示されます。

計算結果をコピーする

計算結果表示中に メニュー → コピー

カレンダーを利用する

カレンダーを確認する

1

ホーム画面で （カレンダー）

今日のカレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面を上下にドラッグすると、前後のカレンダーが表示されます。
- 今日のカレンダーに戻るときは、 メニュー → 今日へ移動 の順に押し込みます。

カレンダーの表示を切り替える

1

ホーム画面で 12 （カレンダー）

今日のカレンダー画面が表示されます。

2

メニュー → 表示切替

3

日表示 ／ 週表示

カレンダー画面の表示が変更されます。

- 予定リスト を押し込むと、予定や祝日が登録されている日の一覧画面が表示されます。
- 元の表示に戻すときは、 月表示 を押し込みます。
- 日表示／週表示では、上下にドラッグすると前後の時間帯が、左右にドラッグすると前後の日または週が表示されます。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で 12 （カレンダー）

今日のカレンダー画面が表示されます。

2

メニュー → 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

3

タイトルの入力欄を押し込み

4

タイトルを入力 → 次へ

5

場所を入力 → 完了

タイトルと場所が設定され、予定登録画面に戻ります。

6

開始年月日の入力欄を押し込み

日付設定画面が表示されます。

7

＋ ／ － をくり返し押し込み、日付を入力 ➔ 設定

開始日が設定されます。

・終日の予定のときは、 終日 を押し込み（✔ 表示）、 11 に進みます。

8

開始時刻の入力欄を押し込み

時刻設定画面が表示されます。

9

＋ ／ － をくり返し押し込み、時刻を入力 ➔ 設定

開始時刻が設定されます。

10

開始日時の設定と同様の操作で、終了日時を設定

・その他の項目を設定するときは、項目を押し込み、設定を行います。

11

設定が終われば、 保存する

予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で 12 （カレンダー）

今日のカレンダー画面が表示されます。

2

予定を確認する日を押し込み

日表示のカレンダーが表示されます。

・予定が登録されている日には、青線が表示されています。
・赤線が表示されている日は、国民の祝日です。

3

予定を押し込み

予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面で メニュー を押し込むと、予定の編集や削除を行うことができます。

予定の一覧を表示する

1

ホーム画面で 12 （カレンダー）

今日のカレンダー画面が表示されます。

2

メニュー ➔ 表示切替

3

予定リスト

予定リスト画面が表示されます。

カレンダー利用時の操作

予定を検索する

予定リスト画面で メニュー ➔ 検索 ➔ キーワードを入力 ➔ 検索 ➔ 検索結果から予定を押し込み

カレンダーの詳細を設定する

カレンダー画面で メニュー ➔ 設定 ➔ 全般設定 ➔ 設定項目を押し込み

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

アラームを利用する

あらかじめ指定した時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

アラームを設定する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （アラーム）

アラーム画面が表示されます。

2

登録先（ アラーム1 など）を押し込み

アラーム設定画面が表示されます。

3

時刻

4

＋ ／ － をくり返し押し込み、時間／分を入力 ➔ OK

アラームが設定されます。

・アラームを解除するときは、アラーム設定画面で アラーム設定 を押し込みます（ OFF 表示）。

アラームに登録できること

アラーム設定画面で各項目を押し込むと、次の内容を登録することができます。

・項目を押し込んだあと、操作が必要な項目もあります。画面の指示に従って操作してください。

項目名	説明
名称	アラームの名称を変更できます。
アラーム設定	アラームの有効（ON）／無効（OFF）を切り替えられます。
時刻	アラームの動作時刻を設定できます。
鳴動時間	アラームの鳴動時間を変更できます。
繰り返し	曜日ごとなどに、くり返しアラームが鳴動するように設定できます。
アラーム音	アラーム音の種類を変更できます。
スヌーズ設定	アラーム動作時にアラームを止めても、しばらくすると再度動作するように設定できます。
スヌーズ間隔	スヌーズが動作する間隔を変更できます。
スヌーズ回数	スヌーズが動作する回数を変更できます。
バイブレータ設定	アラーム設定時刻に、バイブレータを鳴らすかどうかを設定できます。

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

・アラームを止めるときは、 停止 を下向きにドラッグします。
・スヌーズ設定を有効にしているときは、 スヌーズ を下向きにドラッグするとスヌーズ待機状態になり、 停止 を下向きにドラッグするとアラームが止まります。
・スヌーズ待機中にスヌーズを解除するときは、 解除 を下向きにドラッグします。

アラーム利用時の操作

マナーモード設定時にアラーム音を鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で メニュー ➔ 設定 ➔ マナーモード時設定 ➔ 鳴らす ／ 鳴らさない

アラームの音量を設定する

アラーム画面で メニュー ➔ 設定 ➔ アラーム音量 ➔ バーをドラッグして音量を調節 ➔ OK

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

アラームの登録内容を初期化する

アラーム画面で、登録済みのアラームを押し込み ➔ メニュー ➔ リセット ➔ OK

アラーム音を変更する

アラーム設定画面で アラーム音 ➔ アプリケーション（ Android 、 メロディ選択 など）を押し込み ➔ アラーム音を押し込み ➔ OK ／ 決定

・着信音を押し込むと、音が鳴ります。

バイブレータを設定する

アラーム設定画面で バイブレータ設定

・ バイブレータ設定 を押し込むたびに、有効（ON）／無効（OFF）が切り替わります。

ストップウォッチを利用する

ストップウォッチを利用して、所要時間や経過時間（ラップタイム）を計測できます。

ストップウォッチを利用する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （ストップウォッチ）

ストップウォッチ画面が表示されます。

2

スタート

計測が始まります。

3

ストップ

計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

計測結果をリセットする

計測終了後に リセット

ラップタイムを計測する

計測中に ラップ

・ラップタイムをリセットするときは、計測終了後に リセット を押し込みます。

タイマーを利用する

あらかじめ指定した時間が経過したことを、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

タイマーを設定する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （タイマー）

タイマー画面が表示されます。

2

10秒 ／ 1分 ／ 5分 ／ 10分 で、時間を入力

・「00：00」に戻すときは、 リセット を押し込みます。

3

スタート

カウントダウンが始まります。

・設定時間を経過すると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。カウントダウンを停止するときは、 ストップ または リセット を押し込みます。

タイマー利用時の操作

時間を手動で入力する

タイマー画面で、時間表示部を押し込み ➔ ＋ ／ － を
くり返し押し込み、分／秒を入力 ➔ OK

アラーム音を変更する

タイマー画面で メニュー ➔ 設定 ➔ アラーム音 ➔ アプリケーション（ Android 、 メロディ選択 など）を押し込み ➔ アラーム音を押し込み ➔ OK ／ 決定

・着信音を押し込むと、音が鳴ります。

バイブレータを設定する

タイマー画面で メニュー ➔ 設定 ➔ バイブレータ設定

・バイブレータ設定 を押し込むたびに、有効（ ON ）／無効（ OFF ）が切り替わります。

世界時計を利用する

世界の都市の時計を表示することができます。

都市を追加する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （世界時計）

世界時計画面が表示されます。

2

追加する

都市の選択画面が表示されます。

3

都市を押し込み

都市が追加されます。

・画面を上向きにドラッグすると、隠れている部分の項目が表示されます。

世界時計利用時の操作

サマータイムを設定する

サマータイムが設定されている都市には ☀ が表示されます。変更するときは、次の操作を行います。

世界時計画面で、都市を押し込み → はい

都市を選んで削除する

世界時計画面で メニュー →   都市を押し込み（

☑ 表示） → 削除する → はい

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイート（つぶやき）を投稿したり、他の人のツイートを閲覧したりすること ができます。Twitterについて詳しくは、Twitterのホームページ (http://twitter.com/)を参照してください。

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で「つながる」の 開く （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

メモ帳を利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。

メモ帳に登録する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

作成する

3

入力欄を押し込み

4

内容を入力 → 完了

5

保存する

メモが登録されます。

メモを確認する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモを押し込み

メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で 編集する ➔ 編集操作 ➔ 完了 ➔ 保存する

メモを削除する

メモ帳表示画面で メニュー ➔ 削除 ➔ はい

メモを選んで削除する

メモ帳一覧画面で メニュー ➔ 選択削除 ➔ メモを押し込み（ ☑ 表示） ➔ 削除する ➔ はい

メモを送信する

メモ帳表示画面またはメモ帳一覧画面で メニュー ➔ 送信 ➔ 送信方法を押し込み ➔ メモを押し込み（ ☑ 表示） ➔ 送信する ➔ はい ➔ アプリケーションが起動

・メモ帳表示画面から操作するときは、メモを選んで 送信する を押し込む必要はありません。

メモを検索する

メモ帳一覧画面で メニュー ➔ メモ検索 ➔ 検索語入力欄を押し込み ➔ 検索語を入力 ➔ 完了 ➔ 検索 ➔ メモを押し込み

メモを利用する

メモ帳表示画面で メニュー ➔ メール本文へ挿入 ／ .txtに変換 ➔ 画面の指示に従って操作

・変換したテキストファイルは、コンテンツ管理の「ドキュメント」に保存されます。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDF形式のファイルを閲覧できます。

OfficeSuiteを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。
・ファイルの新規作成や編集などの機能を利用するときには、完全版を購入する必要があります。
・購入したコンテンツは、ホーム画面の「便利機能」内 （設定）→ ブラウザ → ダウンロード の順に押し込んでインストールしてください。また、インストールの際は、あらかじめホーム画面の「便利機能」内 （設定）→ その他の設定 → ロックとセキュリティ → 提供元不明のアプリ の順に押し込んで、 提供元不明のアプリ を有効（ ☑ 表示）にしておいてください。

1

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く ➔ （OfficeSuite）

OfficeSuite画面が表示されます。

・利用規約などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ファイルの種類を押し込み ➔ ファイルを押し込み

ファイルが表示されます。

各種データを管理する

SDカードに保存された、静止画／動画／音楽やテレビ（ワンセグ）の録画ファイル、ドキュメントファイルなどを管理／表示できます。

データを表示する

ホーム画面で「見る・聴く」の 開く → （コンテンツ管理）

コンテンツ管理画面が表示されます。

2

データの種類（ 写真 など）を押し込み

・画面上部のタブを左右にドラッグすると、隠れているデータの種類が表示されます。

3

データを押し込み → 画面の指示に従って操作

データが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

データの種類について

コンテンツ管理では、次の種類別にデータが表示されます。

データの種類（画面上部のタブの名称）	表示されるデータ
写真	本機のカメラで撮影した静止画や絵文字、その他の静止画ファイルが表示されます。
動画	本機のビデオカメラで撮影した動画や、その他の動画ファイルが表示されます。
音楽	本機のボイスレコーダーで録音した音声や、その他の音楽、効果音のファイルが表示されます。
テレビ／SDビデオ	テレビやブルーレイディスクなどの外部機器と連携して利用する動画ファイルなどが表示されます。
ドキュメント	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
その他	その他のデータが保存されます。 Bluetooth®通信で受信した電話帳、メモ帳、メールなどのデータおよび赤外線通信で受信したメールは、ここに保存されます。

コンテンツ管理利用時の操作

表示方法を切り替える

コンテンツ管理画面で メニュー ➔ グリッド／リスト切替

データを選んで削除する

コンテンツ管理画面で、データの種類（ 写真 など）を押し込み ➔ メニュー ➔ 選択削除 ➔ 削除するデータを押し込み（ ☑ 表示） ➔ 削除する ➔ はい

データを検索する

コンテンツ管理画面で メニュー ➔ 検索 ➔ 検索方法を押し込み ➔ 画面の指示に従って操作

Bluetooth®通信で受信した電話帳やメモ帳のデータを読み込む

受信した電話帳やメモ帳のデータは、コンテンツ管理の「その他」に保存されています。このデータは次の操作で本機に読み込むことができます。

コンテンツ管理画面で その他 ➔ 読み込むデータを押し込み ➔ データ登録 ➔ 画面の指示に従って操作

Bluetooth®通信や赤外線通信で受信したメールのデータを確認する

受信したメールのデータ（vmg形式）は、コンテンツ管理の「その他」に保存されています。このデータは次の操作で確認することができます。

コンテンツ管理画面で その他 ➔ 確認するデータを押し込み

歩数計を利用する

1日の歩数や歩行距離、消費カロリーなどを記録したり、確認したりすることができます。これまでの履歴も確認できます。

歩数計画面を表示する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 👣（歩数計）

🏁 歩数計画面が表示されます。

・表示される数値は、あらかじめ登録されている仮の値で計算されています。自分の情報を登録すれば、より正確な数値が表示できます。

歩数計画面の見かた

1 目標達成率（目標設定時のみ有効）
2 今週のエクササイズ（身体活動）量
3 今日のエクササイズ（身体活動）量
4 今日の歩数
5 今日の歩行距離
6 今日の消費カロリー
7 歩数履歴を表示
8 ヘルプを表示

エクササイズとは、身体活動の量を表す単位です。歩行時身体活動強度（3METs）×歩行時間（時）で算出します。

自分の情報を登録する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （歩数計）

歩数計画面が表示されます。

2

メニュー ➔ 歩数計設定

歩数計設定画面が表示されます。

3

ユーザー情報

4

操作用暗証番号入力欄を押し込み

5

操作用暗証番号を入力 ➔ 完了 ➔ OK

6

各項目を押し込み ➔ 入力欄を押し込み ➔ 各項目を入力 ➔ 完了 ➔ 設定

・身長入力後、歩幅を自動で入力することもできます。

7

戻る

8

戻る

歩数計画面が表示されます。

歩数計利用時の操作

歩数計を無効にする

歩数計画面で メニュー ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計ON （☐ 表示）

歩数履歴を確認する

歩数計画面で 履歴

・このあと画面上部の 時間別 、 日別 、 週別 、 月表示 を押し込むと、表示が切り替わります。

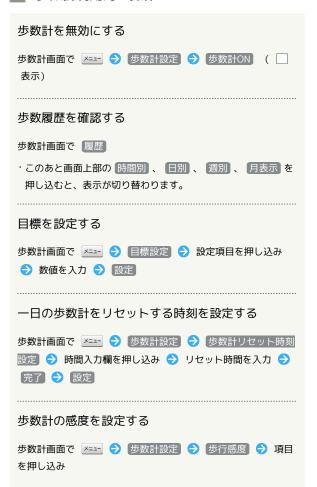
目標を設定する

歩数計画面で メニュー ➔ 目標設定 ➔ 設定項目を押し込み ➔ 数値を入力 ➔ 設定

一日の歩数計をリセットする時刻を設定する

歩数計画面で メニュー ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計リセット時刻設定 ➔ 時間入力欄を押し込み ➔ リセット時間を入力 ➔ 完了 ➔ 設定

歩数計の感度を設定する

歩数計画面で メニュー ➔ 歩数計設定 ➔ 歩行感度 ➔ 項目を押し込み

こんなときは

Q. カウントされない

A. 本機を操作中は、正しく計測できないことがあります。

A. 歩行場所や歩行動作などによっては、正しく計測できないことがあります。

A. 電源を切っているときや歩行開始直後の数歩は、カウントされません。また、バイブレータ動作中は正しくカウントされないことがあります。

歩数計利用時のご注意

平地での一定した歩行動作（1分間に100歩程度の速度）が基本となります。また、歩数計で算出される各数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

音声を録音／再生する

会議や取材などの音声を録音することができます（あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください）。

音声を録音する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

● 録音 （録音）

録音開始音が鳴り、録音が始まります（充電ランプ点滅）。

3

録音を終了するときは ■ 停止 （停止）

録音が終了し、音声ファイルがSDカードに保存されます。

・録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの録音データは自動的に保存されます）。
・録音終了後に 再生する を押し込むと、音声を再生できます。

再生画面の見かた

1 ファイル名
2 録音年月日・時刻
3 ファイルサイズ
4 ドラッグして再生位置を調整
5 早戻し
6 再生／一時停止
7 経過時間／総時間
8 早送り
9 ボイスレコーダー画面に戻る

以前に録音した音声を再生する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （ボイスレコーダー）

ボイスレコーダー画面が表示されます。

2

再生する

コンテンツ管理の「音楽」内のデータ一覧が表示されます。

3

ファイルを押し込み

再生が始まります（再生画面）。

- 最後まで再生すると、自動的に終了します。
- 再生中に電話がかかってくると、再生は一時停止され、電話を受けることができます。

ボイスレコーダー／ボイスプレイヤー利用時の操作

再生音量を変更する

再生画面で ＋ ／ －

再生画面からコンテンツ管理のデーター覧画面に戻る

再生画面で メニュー → ファイル

再生しているファイルを削除する

再生画面で メニュー → 削除 → はい

再生しているファイルを送信する

再生画面で メニュー → 送信 → 送信方法を押し込み → アプリケーションが起動

再生しているファイルの詳細情報を確認する

再生画面で メニュー → 詳細情報

・確認を終わるときは、 OK を押し込みます。

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。Facebookについて詳しくは、Facebookのホームページを参照してください。

Facebookで情報を交換する

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （Facebook）

Facebook画面が表示されます。

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

辞書で単語の意味を調べる

内蔵辞書を利用する

内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。

・調べた単語は、単語カードに登録できます。

ホーム画面で （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

・以前に辞書を起動していたときは、最後に利用した内蔵辞書が表示されます。

2

辞書を切替

3

明鏡国語辞典MX ／ ジーニアス英和MX ／ ジーニアス和英MX

辞書画面が表示されます。

4

語句を入力 ➔ 語句を入力 ➔ 完了

5

単語を押し込み

単語の意味が表示されます（単語詳細画面）。

ネット辞書を利用する

ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の情報を検索できます。

・ネット辞書の利用には、インターネットへのアクセスが必要です。

1

ホーム画面で （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

・以前に辞書を起動していたときは、最後に利用した内蔵辞書が表示されます。

2

辞書を切替

3

ネット辞書（ 百科事典 など）を押し込み

ネット辞書画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

語句を入力 → 語句を入力 → 完了 → 検索

検索結果が表示されます。

5

目的の検索結果を押し込み

検索結果の詳細が表示されます。

辞書利用時の操作

履歴を確認する

内蔵辞書／ネット辞書画面で メニュー → 履歴 → 履歴を押し込み

別の単語を調べる

内蔵辞書／ネット辞書画面（検索結果表示中）で ひきなおす

・このあと、語句を入力して調べ直してください。

単語カードに追加する

内蔵辞書の単語詳細画面で メニュー → 単語カード追加

単語テストを行う

内蔵辞書画面で メニュー → 単語テスト → テストする件数を押し込み → テスト開始 → 解答を見る （解答を表示） → 次へ （次の単語を表示） → テスト終了 → 終了する ／ もう一度

・途中でテストを終了するときは、 終了する を押し込みます。

単語カードを確認する

内蔵辞書画面で メニュー → 単語カード一覧 → 単語カードを押し込み

単語カードを削除する

内蔵辞書画面で メニュー → 単語カード一覧 → 削除する → 単語カードを押し込み（ ☑ 表示） → 削除する → はい

さらに詳しく調べる

ネット辞書画面（検索結果表示中）で、検索結果を押し込み → さらに詳しく

ネット辞書の使いかたを確認する

ネット辞書画面で メニュー → ヘルプ

辞書を更新する

ネット辞書画面で メニュー → 辞書管理 → 辞書を押し込み（ ☑ 表示） → 更新する

利用する辞書を選ぶ

ネット辞書画面で メニュー → 辞書管理 → 辞書を押し込み（ ☑ 表示） → 保存する

Wi-Fi／接続

USBケーブルでパソコンと接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のSDカード内のデータをパソコンで利用したりすることができます。パソコンとの接続には、オプション品のPC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」を使用してください。

USB接続について

本機では、次のような方式（モード）で、パソコンとデータのやりとりができます。

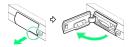
モード	説明
MTPモード	本機のSDカード内のファイルを相互に転送することができます。パソコンがMTPモードに対応している必要があります。
PTPモード	本機のSDカード内のファイルを相互に転送することができます。パソコンがMTPモードに対応していない場合、このモードを利用してください。
カードリーダーモード	本機のSDカードをパソコンのリムーバブルディスクとして利用することができます。
高速転送モード	パソコンとの間で高速にファイル転送が行えます。Androidのバージョンアップ時などにお使いください。

パソコンから音楽／画像を転送する（MTPモード／PTPモード）

PC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

・著作権保護されているデータなど、本機で再生できないことがあります。

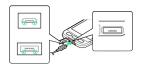
1

本機の外部接続端子キャップ（以降「端子キャップ」と表記）を開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子にPC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

4

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

5

新着一覧に MTPモードで接続 （または PTPモードで接続 ）と表示されていることを確認

・他のモードで接続されているときは、新着一覧の カードリーダーモードで接続 などを押し込んだあと、 MTPモード （または PTPモード ）を押し込みます。

6

パソコンの表示に従って操作

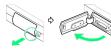
パソコンと本機間で、音楽や写真をやりとりできるようになります。

・使用後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（カードリーダーモード）

PC接続用microUSBケーブル「SHDDL1」（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

1

本機の端子キャップを開く

・端子キャップの凹部（○部分）に指をかけ、手前に引き出すようにして開きます。

2

本機の外部接続端子にPC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を下にして差し込んでください。
・本機に対応しているPC接続用microUSBケーブルのプラグの形状は、お買い上げ品によって異なります（2種類あります）。

3

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルを差し込む

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・USBマスストレージ画面が表示されたときは、このあと **7** に進みます。

4

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

5

新着一覧のUSB接続モードの通知（ MTPモードで接続 など）を押し込み

USB接続画面が表示されます。

6

カードリーダーモード （ ☑ 表示）

USBマスストレージ画面が表示されます。

7

USBストレージをONにする

・USBストレージをONにする が表示されないときは、ステータスバーの ﹀ を下向きにドラッグしたあと、 USB接続 を押し込んでください。

8

OK

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

・本機をパソコンから取り外すときは、パソコン側で本機のマウントを解除したあと、 USBストレージをOFFにする を押し込みます。
・マウント中に、SDカードが必要なアプリケーションを操作すると、SDカードを利用できない旨のメッセージが表示されることがあります。このときは、マウントを解除してから再度操作してください。
・使用後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

USB接続についてのご注意

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

端子キャップの取り扱いについて

端子キャップを閉じるときは、次の点にご注意ください。
・端子キャップは確実に閉じてください。パッキンとの接触面に細かいゴミなどがはさまると、水や粉塵が入り込む原因となります。
・ヒンジを収納しないまま無理に閉じると、端子キャップが変形することがあります。防水／防塵機能が損なわれますのでご注意ください。

Wi-Fiでインターネットに接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook（http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf）」を参照してください。

Wi-Fiについて

次のような環境で利用できます。

環境	説明
ご自宅では	設置されているWi-Fi環境に本機を接続し、利用することができます。ご自宅にブロードバンド回線がありWi-Fiルーターをお持ちでない方は、Wi-Fiルーター（FON社製）をご提供しています。
外出先では	ソフトバンクモバイルが提供する「ソフトバンクWi-Fiスポット」をご利用いただけます。

・Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook（http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf）」を参照してください。

Wi-Fiを有効にする

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

画面上部の OFF

Wi-Fiが有効になります（ ON 表示）。

・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
・「Wi-Fi」を無効にするときは、 ON を押し込みます（ OFF 表示）。

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機のWi-Fiを有効にしておいてください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

アクセスポイントを押し込み

4

パスワード入力欄を押し込み

5

パスワードを入力 → 完了 → 接続

アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。

・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi接続を解除する

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

接続中のアクセスポイントを押し込み → 切断

Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Bluetooth®で他の機器と接続する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続して利用することができます。また、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりすることもできます。

Bluetooth®について

Bluetooth®機能は、パソコンや携帯電話、ハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定） → その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

3

画面上部の OFF

Bluetooth®機能が有効になります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON を押し込みます（ OFF 表示）。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効にしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）   その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスを検索する を押し込み、再検索してください。

3

ペア設定する機器を押し込み → 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・登録する機器によって、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）   その他の設定

2

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

3

接続する機器を押し込み

選んだ機器と接続されます。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

ホーム画面で「つながる」の 開く ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

読みの行を押し込み ➔ 送信する電話帳を押し込み

電話帳詳細画面が表示されます。

3

4

はい ➔ 機器を押し込み

データが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを受信する

相手からデータの受信要求があると、通知音が鳴り、ステータスバーにBluetooth受信要求をお知らせするメッセージが表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

2

新着一覧のBluetooth®通信通知を押し込み ➔ 承諾する

3

受信完了後、ステータスバーの を下向きにドラッグして、通知パネルを開く

4

新着一覧のBluetooth®共有通知を押し込み

5

読み込むデータを押し込み ➔ データ登録

6

登録方法を押し込み

データが登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機を他の機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面の指示に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®接続時の操作

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の   ペアを解除

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で、接続中の機器を押し込み → OK

他の機器から本機を検出できるようにする

Bluetooth®画面で本機の端末名（ SBM204SH など）を押し込み

・端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、他の機器から本機が検出可能になります。

・一定時間経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 「機内モード」を設定していませんか。Bluetooth®機能を有効にした状態で「機内モード」を設定すると、一旦、Bluetooth®機能は無効となります。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線で他の機器とデータをやりとりする

赤外線を利用して、携帯電話など他の機器とデータ（電話帳、メモ帳、ブックマーク、メール、プロフィール、静止画、動画、音楽など）をやりとりできます。

赤外線通信について

赤外線通信は、携帯電話などの赤外線通信対応機器との間で、手軽にデータのやりとりができる技術です。また、本機はIrSimple™またはIrSS™機能を搭載しています。

・相手機により、やりとりできるデータの種類は異なります。

データを1件ずつ受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件受信 → 本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

3

相手機器でデータ送信の操作を実行 → はい

データが受信されます。

機能ごとのデータを一括して受信する

本機と送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・受信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コード入力欄を押し込み

4

認証コードを入力 → 完了 → OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

5

相手機で認証コードを入力

6

本機と送信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線受信待機中画面が表示されます。

7

相手機器でデータ送信の操作を実行

8

操作用暗証番号入力欄を押し込み

9

操作用暗証番号を入力 ➔ 完了 ➔ OK

登録方法の選択画面が表示されます。

10

追加登録

データが登録されます。

- 本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 全件削除して登録 を押し込みます。このときは、画面の指示に従って操作してください。
- 受信したメールを利用するときは、コンテンツ管理で読み込む必要があります。操作について詳しくは、「各種データを管理する」の「電話帳やメモ帳、メールなどのデータを読み込む」を参照してください。

データを1件ずつ送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

- 送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

送信するメモを押し込み

3

4

はい ➔ 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

データを選んで送信する（例：メモ帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

3

送信するメモ帳を押し込み（ 表示） → 送信する

4

はい → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

機能ごとのデータを一括して送信する（例：電話帳）

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります。

1

ホーム画面で「つながる」の 開く → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

送信方法の選択画面が表示されます。

3

全件送信 → はい

・確認画面が表示されたときや項目が異なるときは、画面の指示に従って操作してください。

4

操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK

5

はい → 認証コード入力欄を押し込み → 認証コードを入力 → 完了 → OK

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

6

相手機器で認証コードを入力

7

本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる ➔ OK

赤外線送信中画面が表示されます。

8

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

プロフィール（電話番号など）を送信する

本機と受信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにしてください。

・画像ファイルや音楽ファイルを送信することもできます（送信するデータの種類によっては、操作が異なることがあります）。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （赤外線送受信）

赤外線送受信画面が表示されます。

2

1件送信

送信データ選択画面が表示されます。

3

プロフィール

・その他のファイルを送信するときは、対応する項目を押し込んだあと、画面の指示に従って操作してください。

4

赤外線送信 → 本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

赤外線送信中画面が表示されます。

5

相手機器でデータ受信の操作を実行

データが送信されます。

赤外線通信のバージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

画像ファイルなどを高速で送信する（IrSS送信）

静止画（画像）／動画／音楽／電話帳／プロフィールを高速で送信できます。ここでは、静止画（画像）を例に説明します。

送信データ選択画面で 画像ファイル → アプリケーション（ おまかせアルバム ／ コンテンツマネージャー など）を押し込み → ファイルを選択 → IrSS送信 → はい → 相手機器を受信可能状態にし、本機と受信側の機器の赤外線ポートを合わせる → OK

- プロフィールを送信するときは、ファイルを選択する必要はありません。
- 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。
- ファイルの種類や内容によって操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。

赤外線通信利用時のご注意

相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されなかったりすることがあります。また、赤外線通信中に他のアプリケーションが起動すると、通信が終了します。

赤外線ポートには目を向けない

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は3Gエリア専用の世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。サービスの詳細については、お問い合わせ先までご連絡ください。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定 → ネットワークの設定

3

モバイルネットワーク

4

通信事業者

5

接続するネットワークを押し込み

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、 自動選択 を押し込みます。
- 利用可能なすべてのネットワークを検索するときは、 ネットワークを検索 を押し込みます。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本へ国際電話をかける

電話番号発信画面が表示されます。

・履歴画面が表示されたときは、 電話 を押し込んでください。

2

ダイヤルキーを押し込んで相手の電話番号を入力 →

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

日本の番号へ発信

発信されます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

電話番号発信画面が表示されます。

・履歴画面が表示されたときは、 電話 を押し込んでください。

2

ダイヤルキーを押し込んで相手の電話番号を入力 →

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

滞在国の番号へ発信

発信されます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

☎

電話番号発信画面が表示されます。

・履歴画面が表示されたときは、 電話 を押し込んでください。

2

ダイヤルキーを押し込んで相手の電話番号を入力 ➔

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

その他の国の番号へ発信

ユーザーリスト画面が表示されます。

4

国番号を押し込み

発信されます。

・ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手がいる国にかかわらず、 日本（JPN） を押し込みます。

海外での電話利用時の操作

ユーザーリストの国番号を変更する

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域を押し込み ➔ 全リストから変更 ➔ 国／地域を押し込み ➔ 登録

・ 直接入力して変更 を押し込むと、国名と国番号を手動で入力して変更できます。

ユーザーリストから国番号を削除する

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ ユーザーリスト ➔ 国／地域を押し込み ➔ リストから削除

海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ 海外発信アシスト

・ 海外発信アシスト を押し込むたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。

端末の設定

端末の設定について

端末の設定について

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）を押し込むと、本機の各機能の設定を変更できます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号やメールアドレスなどを確認できます。
音・バイブ・ランプ	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
壁紙・画面の設定	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
省エネの設定	電池パックの消費を軽減する項目をまとめて設定できます。
安心機能	緊急ブザーや読んだよメール、元気だよメールに関する機能を設定できます。
タッチ設定・端末情報	タッチパネルの設定や本機の状態を確認できます。
ホーム	ホーム画面に関する機能を設定できます。
通話	通話に関する機能を設定できます。
メール	メールに関する機能を設定できます。
ブラウザ	ブラウザに関する機能を設定できます。
使い方ガイド	使い方ガイドを常時表示するかどうかを設定できます。
歩数計	歩数計に関する機能を設定できます。
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。
SoftBank Wi-Fiスポット	ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を設定できます。
データ使用	データ使用量に関する機能を設定できます。
電池	電池の利用状況を確認できます。
microSDと端末容量	本体やSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。
アプリケーション	インストールしたアプリケーションや、実行中のサービスを確認できます。
その他の設定	その他の機能のはたらきを設定できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

端末の設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィールの設定

プロフィールの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

プロフィール

電話番号を確認できます（プロフィール画面）。

プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面で メニュー → 編集 → 内容編集 → 保存する → はい

プロフィールを送信する

プロフィール画面で メニュー → 送信 → 送信方法を押し込み → はい → 画面の指示に従って操作

データを送信するときの項目を設定する

プロフィール画面で メニュー → 送信 → 送信情報の設定 → 送信する項目を選択（ 表示） → 保存する → はい

音・バイブ・ランプの設定

音・バイブ・ランプの設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード設定	マナーモードを設定します。
音量	電話の着信音やアラーム音などの音量を設定します。
電話着信	電話の着信音などを設定します。
メール	メールの着信音などを設定します。
お知らせ	通知音の種類などを設定します。
アラーム	アラームの動作や音量などを設定します。
タイマー	タイマーの動作音などを設定します。
音声読み上げ	不在着信や新着メールがあるとき、音声でお知らせするかどうかを設定します。
ダイヤルパッド操作音	ダイヤルキーを押し込んだときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューを押し込んだときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックを設定／解除したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	ダイヤルキーなどを押し込んだときに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

音・バイブ・ランプ

音・バイブ・ランプ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

音・バイブ・ランプ利用時の操作

マナーモードを設定する

音・バイブ・ランプ画面で マナーモード設定 → 設定項目を押し込み

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音やビデオカメラ撮影時の撮影／終了音、緊急ブザーなどは鳴ります。

音楽・動画・ゲームや、着信／通知音、アラーム音などの音量を設定する

音・バイブ・ランプ画面で 音量 → 各バーをドラッグして音量を調整 → OK

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

電話の着信音の種類を設定する

音・バイブ・ランプ画面で 電話着信 → 着信音 → メロディ → アプリケーション（ Android 、 メロディ選択 など）を押し込み → 着信音を押し込み → OK （または 決定 ）

・着信音を押し込むと、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、 常にこの操作で使用する を押し込みます（ ☑ 表示）。

電話の着信を音声でお知らせするかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で 電話着信 → 着信音 → 音声でお知らせ

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で 電話着信 → バイブ（マナーモードOFF時） → 設定項目を押し込み

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

音・バイブ・ランプ画面で 電話着信 → バイブパターン → パターンを押し込み → OK

・パターンを押し込むと、バイブレータが動作します。

メールの着信音の種類を設定する

音・バイブ・ランプ画面で メール → 着信音 → メロディを選択 → アプリケーション（ Android 、 メロディ選択 など）を押し込み → 着信音を押し込み → OK （または 決定 ）

・着信音を押し込むと、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、 常にこの操作で使用する を押し込みます（ ☑ 表示）。
・ メロディを選択 の代わりに、 OFF を押し込むと、着信時に音が鳴らなくなります。

メールの着信を音声でお知らせするかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で メール ➔ 着信音 ➔ 音声でお知らせ

・音声でお知らせ の代わりに、OFF を押し込むと、着信時に音が鳴らなくなります。

メール着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

音・バイブ・ランプ画面で メール ➔ バイブレータ ➔ パターンを押し込み ➔ OK

・パターンを押し込むと、バイブレータが動作します。

メールの着信音を鳴らす秒数を設定する

音・バイブ・ランプ画面で メール ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、秒数を入力 ➔ OK

・一曲鳴動 を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

通知が届いたときの着信音の種類を設定する

音・バイブ・ランプ画面で お知らせ ➔ お知らせ音 ➔ アプリケーション（ Android 、 メロディ選択 など）を押し込み ➔ 着信音を押し込み ➔ OK （または 決定 ）

・着信音を押し込むと、音が鳴ります。
・常に同じアプリケーションから着信音を選ぶときは、常にこの操作で使用する を押し込みます（☑ 表示）。

通知が届いたときに充電ランプを点灯させるかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で お知らせ ➔ 光を点滅させて通知

・光を点滅させて通知 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

通知が届いたときの着信音を鳴らす秒数を設定する

音・バイブ・ランプ画面で お知らせ ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、秒数を入力 ➔ OK

・一曲鳴動 を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

アラームの各種設定を行う

音・バイブ・ランプ画面で アラーム ➔ 画面の指示に従って操作

タイマーの各種設定を行う

音・バイブ・ランプ画面で タイマー ➔ 画面の指示に従って操作

音声でお知らせするときの声質を設定する

音・バイブ・ランプ画面で 音声読み上げ ➔ 読み上げの声と速度 ➔ 声質の設定 ➔ 男性の声 ／ 女性の声

音声でお知らせするときの速度を設定する

音・バイブ・ランプ画面で 音声読み上げ ➔ 読み上げの声と速度 ➔ 読み上げ速度の設定 ➔ 設定項目を押し込み

不在着信や新着メールがあるとき、一定時間ごとに音声でお知らせするかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で 音声読み上げ ➔ 定期的にお知らせ

・定期的にお知らせ を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ダイヤルキーを押し込んだときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で ダイヤルパッド操作音

・ダイヤルパッド操作音 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・ダイヤルパッド操作音 を解除すると、電池パックの消費を軽減できます。

メニューを押し込んだときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で タッチ操作音

・タッチ操作音 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・タッチ操作音 を解除すると、電池パックの消費を軽減できます。

画面ロックの設定／解除時に音を鳴らすかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で 画面ロックの音

・画面ロックの音 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・画面ロックの音 を解除すると、電池パックの消費を軽減できます。

ダイヤルキーなどを押し込んだときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

音・バイブ・ランプ画面で タッチ操作バイブ

- タッチ操作バイブ を押し込むたびに、設定（ ✔ ）／解除（ □ ）が切り替わります。
- タッチ操作バイブ を解除すると、電池パックの消費を軽減できます。

壁紙・画面の設定

壁紙・画面の設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ウェルカムシート（ロック画面）	ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙などを設定します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
バックライト点灯時間	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
Bright Keep	手で持っているときに画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
チャージングシアター	充電中の画面表示などを設定できます。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
文字フォント切替	画面に表示される文字の書体を設定します。
アラームの壁紙	アラームが鳴っているときなどの壁紙（背景の画像）を設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

壁紙・画面の設定

壁紙・画面の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

壁紙・画面の設定利用時の操作

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・画面の設定画面で ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシートの壁紙 ➔ 静止画の ＞ を押し込み ➔ 枚数を押し込み ➔ アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）を押し込み ➔ 画像を選択 ➔ 枠をドラッグして表示範囲を調整 ➔ 保存

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・画面の設定画面で ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシートの壁紙 ➔ ライブ壁紙の ＞ を押し込み ➔ 画像を選択 ➔ 壁紙に設定

ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙にアラームの壁紙を反映するかどうかを設定する

壁紙・画面の設定画面で ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシートの壁紙 ➔ アラームの壁紙設定を反映する

ウェルカムシート（ロック画面）に歩数計を表示するかどうかを設定する

壁紙・画面の設定画面で ウェルカムシート（ロック画面） ➔ 歩数計 ➔ 歩数計ON

・歩数計ON を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定する

壁紙・画面の設定画面で ウェルカムシート（ロック画面） ➔ ウェルカムシート点灯時間 ➔ 秒数を押し込み

画面の明るさを設定する

壁紙・画面の設定画面で 画面の明るさ ➔ アウトドアビュー を設定 ➔ 明るさを自動調整 を設定 ➔ エコバックライトコントロール を設定 ➔ 鮮やか表示モード を設定 ➔ OK

・アウトドアビュー ／ 明るさを自動調整 ／ エコバックライトコントロール は、押し込むたびに設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

・鮮やか表示モード は、ON ／ OFF を押し込むたびに、設定／解除が切り替わります。

・明るさを手動で調整するときは、 明るさを自動調整 をOFF（☐表示）にし、表示されるバーをドラッグして明るさを調整します。

・エコバックライトコントロール をON（☑表示）にすると、電池パックの消費を軽減できます。

無操作のときに画面が消灯するまでの時間を設定する

壁紙・画面の設定画面で バックライト点灯時間 ➔ 時間を押し込み

・点灯時間を短くすると、電池パックの消費を軽減できます。

本機を手で持っているときに画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

壁紙・画面の設定画面で Bright Keep ➔ ON（通知あり） ／ ON（通知なし） ／ OFF

充電時、画面に画像を連続表示（スライドショー）させるかどうかを設定する

壁紙・画面の設定画面で チャージングシアター ➔ ON／OFF設定

・ON／OFF設定 を押し込むたびに、ON（☑）／OFF（☐）が切り替わります。

チャージングシアター利用時、画面に表示させる画像を設定する

壁紙・画面の設定画面で チャージングシアター ➔ スライドショー切替 ➔ スライドショー（静止画） ／ スライドショー（動画） ➔ 画像を選択

・ON／OFF設定 がON（☑）のときに設定できます。

チャージングシアター利用時、画像を切り替えるまでの時間を設定する

壁紙・画面の設定画面で チャージングシアター ➔ 再生時間 ➔ 時間を押し込み

・ON／OFF設定 がON（☑）のときに設定できます。

画面を自動回転させるかどうかを設定する

壁紙・画面の設定画面で 画面の自動回転

・画面の自動回転 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

・解除すると、電池パックの消費を軽減できます。

画面に表示される文字の書体を設定する

壁紙・画面の設定画面で 文字フォント切替 ➔ 設定項目を押し込み ➔ OK

アラーム用の壁紙（背景の画像）を設定する

壁紙・画面の設定画面で アラームの壁紙 → アプリケーション（ コンテンツマネージャー など）を押し込み → 画像を押し込み → 保存 ／ 壁紙に設定

・常に同じアプリケーションから画像を選ぶときは、 常にこの操作で使用する を押し込みます（ ☑ 表示）。
・利用するアプリケーションによっては、その他の設定も行えます。画面の指示に従って操作してください。

省エネの設定

省エネの設定

電池パックの消費を軽減する設定を一括で行えます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

省エネの設定

エコ技設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

標準 ／ 技あり ／ お助け

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

設定項目を編集／確認する

エコ技設定画面で 編集 ／ 確認 → 画面の指示に従って操作

安心機能の設定

緊急ブザーや読んだよメール、元気だよメールに関する機能を設定できます。

安心機能の設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

安心機能

安心機能画面が表示されます。

3

緊急ブザー ／ 読んだよメール ／ 元気だよメール

4

各項目を設定

設定が完了します。

タッチ設定・端末情報の設定

タッチ設定・端末情報の設定

本機の状態を確認できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

タッチ設定・端末情報

タッチパネルに関する設定項目と端末情報が表示されます（タッチ設定・端末情報画面）。

3

各項目を設定

設定が完了します。

タッチ設定・端末情報利用時の操作

押し込みタッチを有効にするかどうかを設定する

タッチ設定・端末情報画面で かんたん押し感タッチ → ON（感度強） / ON（感度弱） / OFF

タッチパネルを補正する

タッチ設定・端末情報画面で タッチパネル補正 → 画面の指示に従って操作

電池の状態や電話番号など、本機の状態を確認する

タッチ設定・端末情報画面で 端末の状態

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

タッチ設定・端末情報画面で センサー感度補正 → OK → 画面の指示に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） → OK

ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときはソフトウェア更新を実行する

タッチ設定・端末情報画面で ソフトウェア更新 → ソフトウェア更新 → 実行する → 画面の指示に従って操作

・ソフトウェア更新を利用するときは、「ソフトウェアの更新について」内の「ソフトウェア更新時のご注意」をよく読んだうえで操作してください。

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

タッチ設定・端末情報画面で ソフトウェア更新 → 自動更新設定 → 自動更新しない / 自動更新する

自動更新の開始時刻を変更する

タッチ設定・端末情報画面で ソフトウェア更新 → 更新時刻設定 → ＋ / − をくり返し押し込み、時刻を入力 → 設定

・自動更新設定を 自動更新する にしているときに設定できます。

法的情報や技術基準適合証明を確認する

タッチ設定・端末情報画面で 法的情報 / 技術基準適合証明

ホームの設定

ホーム画面のテーマや時計・天気表示を変更することができます。

ホームの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

ホーム

ホーム設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ホームの設定利用時の操作

ホーム画面のテーマを変更する

ホーム設定画面で テーマ設定 → テーマを押し込み

ホーム画面の表示を変更する

ホーム設定画面で 時計・天気表示設定 → 設定項目を押し込み

通話の設定

通話の設定

通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通話時間明細	通話時間の目安を確認できます。
クイックサイレント	着信中に本機を裏返すと着信音が止まるようにするかどうかを設定します。
未登録番号を追加	電話帳未登録の相手との通話後に電話帳登録確認画面を表示するかどうかを設定します。
オートアンサー	イヤホン接続時の着信自動応答と着信時間を設定します。
クイック返信	電話を受けられないとき相手に送信する、SMSのメッセージを編集します。
簡易留守録設定	簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定します。
留守番・転送電話	留守番電話／転送電話の利用や動作を設定します。
着信お知らせ機能	着信や留守番電話メッセージのお知らせを設定します。
国際発信設定	国際発信時のユーザーリスト（国番号リスト）や、海外発信アシスト機能を設定します。
発着信制限	電話発着信の規制／限定／拒否などを設定します。
その他のサービス設定	発信者番号通知や割込通話を設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

通話

通話設定画面が表示されます。

各項目を設定

設定が完了します。

通話設定利用時の操作

通話時間の目安を表示する

通話設定画面で 通話時間明細 ➔ 発信通話時間 ／ 着信通話時間

- 表示を閉じるときは、 OK を押し込みます。このとき リセット を押し込むと、通話時間の目安を消去できます。

着信中に本機を裏返すと着信音が止まるようにするかどうかを設定する

通話設定画面で クイックサイレント

- クイックサイレント を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

電話帳未登録の相手との通話後に、電話帳登録確認画面を表示するかどうかを設定する

通話設定画面で 未登録番号を追加

- 未登録番号を追加 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

イヤホン接続中の着信時に自動応答するかどうかを設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ オートアンサー

- オートアンサー を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

オートアンサー設定時に着信から自動応答するまでの時間を設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ 着信時間 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、秒数を入力 ➔ 設定

- オートアンサー を設定（☑）しているときに設定できます。

電話を受けられないとき相手に送信する、SMSのメッセージを編集する

通話設定画面で クイック返信 ➔ 画面の指示に従って操作

簡易留守録や音声メモの再生と、応答メッセージを設定する

通話設定画面で 簡易留守録設定 ➔ 画面の指示に従って操作

留守番電話／転送電話の利用や動作を設定する

通話設定画面で 留守番・転送電話 ➔ 画面の指示に従って操作

着信や留守番電話メッセージのお知らせを設定する

通話設定画面で 着信お知らせ機能 ➔ 画面の指示に従って操作

国際発信時のユーザーリスト（国番号リスト）や、海外発信アシスト機能を設定する

通話設定画面で 国際発信設定 ➔ 画面の指示に従って操作

電話発着信の規制／限定／拒否などを設定する

通話設定画面で 発着信制限 ➔ 画面の指示に従って操作

発信者番号通知や割込通話の設定をする

通話設定画面で その他のサービス設定 ➔ 画面の指示に従って操作

メールの設定

メールの設定

メールの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
共通設定	着信音や文字サイズ、迷惑メールについて設定できます。
S!メール設定	受信方法や署名、引用返信などの送信／作成について設定します。
SMS設定	SMSの文字コードを設定します。
メールグループ設定	メールグループの登録やメンバー変更などを設定します。
メール容量確認	受信ボックス／送信ボックスなどの使用容量を確認できます。
メール・アドレス設定	メールアドレスの変更や迷惑メールブロックを設定します。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi経由でS!メールを送受信するための準備をします。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

メール

メール設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ブラウザの設定

ブラウザの設定

ブラウザの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
全体設定	ホームページの設定やブックマークのリセットが行えます。
プライバシーとセキュリティ	キャッシュや履歴の削除が行えます。
ユーザー補助	文字サイズや反転レンダリングなどを設定します。
高度な設定	ブラウザの詳しい動作を設定します。
帯域幅の管理	検索結果や画像の読み込み方法を設定します。
ダウンロード	インターネットからダウンロードした、画像ファイルなどを確認できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

ブラウザ

ブラウザ設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

使い方ガイドの設定

使い方ガイドのアイコンをステータスバーに常時表示するかどうかを設定します。

使い方ガイドの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

使い方ガイド

常時表示設定画面が表示されます。

3

スイッチを「ON」または「OFF」へドラッグ → 完了

設定が完了します。

歩数計の設定

歩数計の設定

歩数計の動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
歩数計ON	歩数計を有効にするかどうかを設定します。
ユーザー情報	身長／体重／歩幅を設定します。
歩数計リセット時刻設定	歩数計をリセットする時刻を設定します。
歩行感度	歩行感度を設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

歩数計

歩数計設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

歩数計利用時の操作

歩数計を有効にするかどうかを設定する

歩数計設定画面で 歩数計ON

・歩数計ON を押し込むたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

身長／体重／歩幅を設定する

お買い上げ時には、仮の値が設定されています。次の操作でご自身の情報を設定してください。

歩数計設定画面で ユーザー情報 ➔ 操作用暗証番号入力欄を押し込み ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ 完了 ➔ OK ➔ 設定項目を押し込み ➔ 設定値入力欄を押し込み ➔ 設定値を入力 ➔ 完了 ➔ 設定

・歩幅を身長から自動的に設定するときは、身長設定後に はい を押し込みます。

歩数計をリセットする時刻を設定する

歩数計設定画面で 歩数計リセット時刻設定 ➔ 時刻入力欄を押し込み ➔ 時刻を入力 ➔ 完了 ➔ 設定

歩行感度を設定する

歩数計設定画面で 歩行感度 ➔ 設定項目を押し込み

Wi-Fiの設定

Wi-Fiの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定）

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

画面上部の OFF

Wi-Fiが有効になります（ ON 表示）。

・Wi-Fi設定を無効にするときは、 ON を押し込みます（ OFF 表示）。

4

Wi-Fiネットワークを押し込み ➔ パスワード入力欄を押し込み ➔ パスワードを入力 ➔ 完了 ➔ 接続

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

ネットワークを追加する

Wi-Fi設定画面で ネットワークを追加 ➔ ネットワークSSID入力欄を押し込み ➔ ネットワークSSIDを入力 ➔ 完了 ➔ セキュリティ欄を押し込み ➔ セキュリティ種別を押し込み ➔ 保存

・「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

AOSSを利用する

Wi-Fi設定画面で AOSS ➔ 画面の指示に従って操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で メニュー ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知

・「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
・ネットワークの通知 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する

Wi-Fi設定画面で メニュー ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目を押し込み

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で メニュー ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効

・接続不良のとき無効 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で メニュー ➔ 詳細設定

・MACアドレスは、「MACアドレス」欄の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で メニュー ➔ 詳細設定

・IPアドレスは、「IPアドレス」欄の下部に表示されます。

SoftBank Wi-Fiスポットの設定

ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を開始できます。

SoftBank Wi-Fiスポットの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定）

2

SoftBank Wi-Fiスポット

Wi-Fiスポットの設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

暗証番号入力欄を押し込み ➔ 暗証番号を入力 ➔ OK

4

OK

設定が完了します。

データ使用の設定

データ使用の設定

データの使用量を確認できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定）

2

データ使用

データ使用画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

データ使用利用時の操作

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で、「モバイルデータ」欄の OFF ／ ON

- OFF を押し込むとON（ ON 表示）に、 ON を押し込むとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

モバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で 制限を設定する

- 制限を設定する を押し込むたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 制限を設定する を有効にしているときは、グラフの横棒（赤色）をドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます（データ使用量はあくまでも目安です）。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

データ使用画面で、「データ使用サイクル」欄の日付を押し込み ➔ サイクルを変更… ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、リセット日を入力 ➔ 設定

データ使用量が上限に近づいたときに警告する容量を設定する

データ使用画面で、グラフの横棒（オレンジ色）をドラッグ

- データ使用量はあくまでも目安です。

機能ごとのデータ使用量を確認する

データ使用画面で機能名（ Android OS など）を押し込み

電池の設定

電池の設定

電池の使用状況を確認できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

電池

電池画面が表示されます。

3

項目を押し込み

電池使用状況の詳細画面が表示されます。

microSDと端末容量の設定

microSDと端末容量の設定

本体やSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータ消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
システム	本機のシステムメモリの合計容量や、アプリケーションの容量、空き容量を確認できます。
microSD	本機に取り付けたSDカードの合計容量や、各データの容量、空き容量を確認できます。
microSDをマウント	SDカードをマウントします。
microSDのマウント解除	SDカードの認識を解除して安全に取り外せるようにします。
microSDバックアップ	SDカードにデータをバックアップします。
microSD内データ消去	SDカードを初期化します。
優先インストール先	開発者用の設定項目です。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

microSDと端末容量

microSDと端末容量画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

microSDと端末容量利用時の操作

SDカードの認識を解除する

microSDと端末容量画面で microSDのマウント解除 → OK

SDカードを認識させる

microSDと端末容量画面で microSDをマウント

SDカードにデータをバックアップする

microSDと端末容量画面で microSDバックアップ → 保存 → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → バックアップする項目を押し込み（☑ 表示）→ 開始する → はい → 完了する

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。
・バックアップする項目をまとめてチェック（☑）／解除（☐）するときは、項目を選ぶ画面で メニュー → 全件チェック ／ 全件チェック解除 の順に押し込みます。
・本機のシステムメモリの空き容量が11MB未満のときは microSDバックアップ を利用できません。
・前回バックアップを行ったときと同じ項目をまとめてチェック（☑）するときは、項目を選ぶ画面で メニュー → 前回選択項目チェック の順に押し込みます。

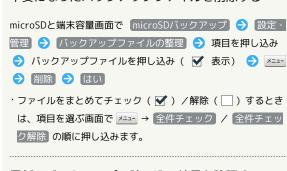
SDカードにバックアップしたデータを読み込む

microSDと端末容量画面で microSDバックアップ → 読み込み → 読み込む項目を押し込み（☑ 表示）→ バックアップファイルを押し込み → 追加で登録 ／ 上書き登録 → はい → 完了する

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・読み込む項目をまとめてチェック（☑）／解除（☐）するときは、項目を選ぶ画面で メニュー → 全件チェック ／ 全件チェック解除 の順に押し込みます。

不要になったバックアップファイルを削除する

microSDと端末容量画面で microSDバックアップ → 設定・管理 → バックアップファイルの整理 → 項目を押し込み → バックアップファイルを押し込み（☑ 表示）→ メニュー → 削除 → はい

・ファイルをまとめてチェック（☑）／解除（☐）するときは、項目を選ぶ画面で メニュー → 全件チェック ／ 全件チェック解除 の順に押し込みます。

最新のバックアップ／読み込み結果を確認する

microSDと端末容量画面で microSDバックアップ → 設定・管理 → 結果画面閲覧 → 項目を押し込み

SDカードを初期化（フォーマット）する

microSDと端末容量画面で microSD内データ消去 → SDカード内データを消去 → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → すべて消去

・SDカード内のデータはすべて消去されます。
・初期化（フォーマット）した内容は元には戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

アプリケーション

アプリケーション画面が表示されます。

- ダウンロード済み / すべて / SDカード上 / 実行中 を押し込むと、それぞれの分類のアプリケーションが表示されます。
- タブを左右にドラッグすると、隠れている項目を表示できます。

3

アプリケーションを押し込み

アプリケーションの詳細が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報サービス	位置情報の利用を設定できます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
ネットワークの設定	機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。
ロックとセキュリティ	画面ロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。
外部接続	イヤホンやUSB接続に関する機能を設定できます。
文字入力と音声	文字入力や音声検索、音声読み上げに関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	画面の自動回転や画面を押し続けるときの時間などを設定できます。
開発者向けオプション	開発者向けオプションの動作を設定できます。
初期設定	初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。
オールリセット	本機のデータをすべて消去できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

位置情報サービスの設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
GPS機能を使用	現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の   （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

位置情報サービス

位置情報サービス画面が表示されます。

4

GPS機能を使用

設定が完了します。

- 押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®の設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

Bluetooth

Bluetooth®画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

Bluetooth®利用時の操作

Bluetooth®機能を利用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で、画面上部の OFF ／ ON

- OFF を押し込むとON（ ON 表示）に、 ON を押し込むとOFF（ OFF 表示）に切り替わります。
- 「Bluetooth」をOFFにすると、電池パックの消費を軽減できます。

他の機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面で メニュー → 端末の名前を変更 → 名前入力欄を押し込み → 名前を入力 → 完了 → 名前を変更

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 名前に絵文字は利用できません。

他の機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

Bluetooth®画面で、本機の端末名（ SBM204SH など）を押し込み

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 端末名の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、 表示のタイムアウト で設定した時間内は、他のBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。

検出可能がタイムアウトするまでの時間を変更する

Bluetooth®画面で メニュー → 表示のタイムアウト → 設定項目を押し込み

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- タイムアウトしない を選んだときは、自動的には検出不可にはなりません。

aptX®を優先的に使用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面で メニュー → aptX → aptX → OK

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- aptX を押し込むたびに、設定（ ☑ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
- 設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器は一旦切断してから、接続し直してください。

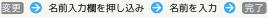
Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を、検出できる状態にしておいてください。

Bluetooth®画面で、「使用可能なデバイス」欄から機器を押し込み → 画面の指示に従って操作

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
- 認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
- 登録（ペア設定）済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」の欄に表示されます。
- 目的の機器が表示されないときは、 デバイスを検索する を押し込み、再検索してください。

ペア設定している機器の名称を設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の 🔧 →   名前を変更 → 名前入力欄を押し込み → 名前を入力 → 完了 → OK

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。
- 名前に絵文字は利用できません。

ペア設定している機器で利用するサービスを設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の 🔧 → 項目を押し込み

- 各サービスに対応している機器で設定できます。
- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

機器とのペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の 🔧 → ペアを解除

- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用するか、操作した機器を利用するかを設定する

Bluetooth®画面で メニュー → 常にハンズフリー通話

- 常にハンズフリー通話 を押し込むたびに、設定（ ✔ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
- 「Bluetooth」がONのときに設定できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®画面で メニュー → 受信済みファイルを表示 → ファイルを押し込み

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

ネットワークの設定

機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
VPN設定	VPNを設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → 🔧 （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ネットワークの設定

ネットワークの設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ネットワークの設定利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ネットワークの設定画面で 機内モード

・機内モード を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

VPNを追加する

ネットワークの設定画面で VPN設定 ➔ VPNネットワークの追加 ➔ 設定項目を押し込み ➔ 内容を設定 ➔ OK

・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.またはパスワードを設定しておいてください。
・追加したVPNを接続／切断するときは、追加したVPN→ 接続 ／ 解除 の順に押し込みます（ユーザー名やパスワードを要求されたときは、画面の指示に従って操作してください）。

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワークの設定画面で モバイルネットワーク ➔ データ通信

・データ通信 を押し込むたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワークの設定画面で モバイルネットワーク ➔ データローミング

・データローミング を押し込むたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アクセスポイントを追加する

ネットワークの設定画面で モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ メニュー ➔ 新しいAPN ➔ 設定項目を押し込み ➔ 設定項目入力欄を押し込み ➔ 設定項目を入力 ➔ 完了 ➔ OK ➔ メニュー ➔ 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワークの設定画面で モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ メニュー ➔ 初期設定にリセット

接続する通信事業者を設定する

ネットワークの設定画面で モバイルネットワーク ➔ 通信事業者 ➔ 自動選択 ／検索結果から接続するネットワークを押し込み

・自動選択 を押し込むと、検索結果の中から自動的に最適なネットワークが設定されます。
・検索をやり直すときは、ネットワークを検索 を押し込みます。

ロックとセキュリティの設定

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ロックとセキュリティ

ロックとセキュリティ画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ロックとセキュリティ利用時の操作

各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定する

ロックとセキュリティ画面で 操作用暗証番号設定 → OK → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 操作用暗証番号再入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を再度入力 → 完了 → OK → OK

・暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

操作用暗証番号を変更する

ロックとセキュリティ画面で 操作用暗証番号設定 → OK → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 現在の操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → OK → 新しい操作用暗証番号入力欄を押し込み → 新しい操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 新しい操作用暗証番号再入力欄を押し込み → 新しい操作用暗証番号を再度入力 → 完了 → OK → OK

・暗証番号はメモに控えておくなどして、お忘れにならないようご注意ください。

画面が消灯したとき、画面をロックしないように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → なし

・変更前のロック解除方法が ロックNo. または パスワード のときは、 画面のロック を押し込んだあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、画面をドラッグしてロック解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → スライド

・変更前のロック解除方法が ロックNo. または パスワード のときは、 画面のロック を押し込んだあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、ロックNo.でロック解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → ロックNo. → 新しいロックNo.を入力 → 次へ → 新しいロックNo.を再度入力 → OK

・変更前のロック解除方法が ロックNo. または パスワード のときは、 画面のロック を押し込んだあとロックを解除する操作が必要です。

画面が消灯したとき、パスワードでロック解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → パスワード → 新しいパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを再度入力 → OK

・変更前のロック解除方法が ロックNo. または パスワード のときは、 画面のロック を押し込んだあとロックを解除する操作が必要です。

電話帳を利用した操作を制限するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 電話帳ロック → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 電話帳制限

・電話帳制限を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電話帳を利用した操作を制限するアプリケーションを指定する

ロックとセキュリティ画面で 電話帳ロック → 操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK → 制限対象アプリ設定 → アプリケーションを押し込み（☑ 表示） → 戻る

・ 電話帳制限 を設定しているときに操作できます。

電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で USIMカードロック設定 → USIMカードをロック → PINコード入力欄を押し込み → PINコードを入力 → 完了 → OK

・上記の操作をするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

・PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されますのでご注意ください（「セキュリティのための番号（PINコード）について」内「PINコードのご注意」）。

PINコードを変更する

ロックとセキュリティ画面で USIMカードロック設定 → USIM PINの変更 → 現在のPINコード入力欄を押し込み → 現在のPINコードを入力 → 完了 → OK → 新しいPINコード入力欄を押し込み → 新しいPINコードを入力 → 完了 → OK → 新しいPINコード再入力欄を押し込み → 新しいPINコードを再度入力 → 完了 → OK

・PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。USIMカードお買い上げ時には、「9999」に設定されています。

・PINコードはメモに控えておくなどして、お忘れにならないよう、また他人には知られないようご注意ください。

・ USIMカードをロック を設定（☑）にしているときに変更できます。

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で パスワードを表示

・パスワードを表示 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

デバイス管理者を有効にするかどうかを設定する

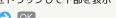
ロックとセキュリティ画面で デバイス管理者 ➔ 管理者を押し込み ➔ 画面の指示に従って操作

入手したアプリケーションのインストール許可を設定する

ロックとセキュリティ画面で 提供元不明のアプリ

・提供元不明のアプリ を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

安全な証明書と他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 安全な認証情報 ➔ システム ／ ユーザー ➔ 証明書を押し込み ➔ 証明書の確認画面をドラッグして下部を表示 ➔ 無効にする ／ 有効にする ➔ OK

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

ロックとセキュリティ画面で microSDからインストール ➔ 証明書を押し込み ➔ パスワード入力欄を押し込み ➔ 認証情報のパスワードを入力 ➔ 完了 ➔ OK ➔ 証明書の名前を押し込み ➔ OK ➔ パスワード入力欄を押し込み ➔ 認証情報ストレージのパスワードを入力 ➔ 完了 ➔ OK

・証明書が1件のときは、証明書を押し込む必要はありません。
・条件によっては、証明書の名前を押し込む操作やパスワードを入力する操作は必要ありません。
・認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ロックとセキュリティ画面で 認証ストレージの消去 ➔ OK

・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

外部接続の設定

接続するイヤホンの種類や、USB接続時の接続モードを設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ 🔧（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

外部接続

外部接続画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

外部接続利用時の操作

接続するイヤホンの種類を設定する

外部接続画面で イヤホンの種類 ➔ マイクなし ／ マイクあり

USBの接続モードを設定する

外部接続画面で USB接続 ➔ 設定項目を押し込み

文字入力と音声の設定

文字入力や音声読み上げに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デフォルト	利用する入力方法を設定します。
SH文字入力	SH文字入力の動作を設定します。
SH音声入力	SH音声入力を利用するかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。
言語選択（開発者用）	開発者用の設定項目です。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

文字入力と音声

文字入力と音声の設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

文字入力と音声利用時の操作

利用する入力方法を設定する

文字入力と音声の設定画面で デフォルト → 入力方法を押し込み

・ 入力方法の設定 を押し込むと、入力方法の動作が設定できます。

SH文字入力の動作を設定する

ユーザー辞書／ダウンロード辞書に関する設定、学習辞書のリセット、手書き入力についての確認などが行えます。

文字入力と音声の設定画面で、「SH文字入力」欄の → 設定項目を押し込み → 画面の指示に従って操作

SH音声入力を利用するかどうかを設定する

文字入力と音声の設定画面で SH音声入力

・ SH音声入力 を押し込むたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

文字入力と音声の設定画面で テキスト読み上げの出力 → エンジンを押し込み

・ を押し込むと、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

文字入力と音声の設定画面で テキスト読み上げの出力 → 音声の速度 → 速度を押し込み

サンプルを再生する

文字入力と音声の設定画面で テキスト読み上げの出力 → サンプルを再生

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

文字入力と音声の設定画面で ポインタの速度 → バーをドラッグして速度を調整 → OK

・バーが長いほど、速度が速くなります。

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日時の自動設定	日付を自動的に設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

日付と時刻

日付と時刻画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

日付と時刻利用時の操作

日付を自動的に設定する

日付と時刻画面で 日時の自動設定

・日時の自動設定 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの自動設定

・タイムゾーンの自動設定 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で 日付設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、年／月／日を入力 ➔ 設定

・日時の自動設定 を解除（☐）しているときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で 時刻設定 ➔ ＋ ／ － をくり返し押し込み、時／分を入力 ➔ 設定

・日時の自動設定 を解除（☐）しているときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの選択 ➔ 国／地域／都市名などを押し込み

・タイムゾーンの自動設定 を解除（☐）しているときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で 24時間表示

・24時間表示 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

日付の表示形式を設定する

日付と時刻画面で 日付形式 ➔ 日付形式を押し込み

ユーザー補助の設定

画面の自動回転や、画面を押し続けるときの時間などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
文字サイズ特大	画面に表示される文字を大きくします。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	開発者用の設定項目です。
押し続ける時間	長押しするときの、画面を押し続ける時間を設定します。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ユーザー補助

ユーザー補助画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ユーザー補助利用時の操作

画面に表示される文字を大きくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 文字サイズ特大

・文字サイズ特大 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 画面の自動回転

・画面の自動回転 を押し込むたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

長押しするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ユーザー補助画面で 押し続ける時間 → 設定項目を押し込み

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの動作を設定できます。本項目は、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、正しく機能しなくなることがあります。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

開発者向けオプション

開発者向けオプション画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

初期設定

初回起動時に実行される初期設定を、手動で実行できます。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

初期設定

初期設定画面が表示されます。

4

次へ → 各項目を順に設定

設定が完了します。

オールリセット

本機のデータをすべて消去できます。

・オールリセットすると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

ホーム画面で「便利機能」の 開く → （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

オールリセット → オールリセット

4

操作用暗証番号入力欄を押し込み → 操作用暗証番号を入力 → 完了 → OK

オールリセット画面が表示されます。

5

画面内の注意事項を確認 → 携帯端末をリセット

6

すべて消去

オールリセットが実行されます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. ⏻ を長押ししていますか。「SoftBank」と表示されるまで、⏻ を押し続けてください。

A. 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

A. 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A. ⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

A. 本機は、軽く触れただけでは操作できない場合があります。項目に触れたあと、そのまま少し強く押し込んでみてください。または、次の操作で かんたん押し感タッチ を解除してください。

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ タッチ設定・端末情報 ➔ かんたん押し感タッチ ➔ OFF

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モード に設定されていませんか。ステータスバーに が表示されているときは、次の操作で 機内モード を解除してください。

⏻ （長押し） ➔ 機内モード

A. データ通信 が無効となっていませんか。次の操作で データ通信 が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワークの設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信 （ ✔ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で「便利機能」の 開く ➔ （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワークの設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ メニュー ➔ 初期設定にリセット

Q. 電池パックの消費が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

A. ライトを頻繁に点灯したり、音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、電池パックの使用可能時間は短くなります。無駄な電池消費が気になるときは、「省エネの設定」を利用してください。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外し、数秒間待ったあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

A. 電池パックは正しく取り付けられていますか。電池パックを正しく取り付けてください。

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが卓上ホルダーや本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、電池パックを劣化させる原因となります。

A. 充電ランプが点滅していませんか。電池パックが寿命または異常のため充電できていません。新しい電池パックと交換してください。

A. 本機／電池パック／卓上ホルダーの充電端子、ACアダプタのmicroUSBプラグ、本機の外部接続端子や卓上ホルダーの接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

A. USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q. 充電が止まる／充電が始まらない

A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A. USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A. 違ったUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q. USB充電できない

A. パソコンにUSBドライバをインストールしていますか。
高速転送モード でUSB充電を利用するときは、パソコンにUSBドライバをインストールしておく必要があります。
SH DASH (http://k-tai.sharp.co.jp/support/s/204sh/download.html#usb_driver)から入手してください。

A. パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

A. USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。オプション品のPC接続用microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

A. 機内モードが設定されていませんか。機内モードを解除してください。

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に + を押し、通話音量を大きくしてください。

A. 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で 常にハンズフリー通話 が無効になっていることを確認してください。

ホーム画面で「便利機能」の 開く → (設定) → その他の設定 → Bluetooth → メニュー → 常にハンズフリー通話 （ 表示）

・「Bluetooth」がONのときに確認できます。

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、カメラを起動できません。本機を充電してください。

A. カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 緊急ブザーが鳴らない

A. 緊急ブザースイッチが途中で止まっていませんか。緊急ブザースイッチを左へ、完全にスライドさせてください。

仕様

本体

項目	説明
質量	約95g 電池パック装着時：約130g
連続通話時間[1]	約650分
連続待受時間[2]	約580時間
テレビ（ワンセグ）連続視聴時間[3]	約10時間
充電時間[4]	約220分
サイズ	約64×128×12.0mm（突起部 除く）
最大出力	0.25W

1 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

2 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

3 テレビ（ワンセグ）連続視聴時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、AVポジション「標準」、サウンド設定「OFF」、別売のマイク付ステレオイヤホンを使用し、電池残量約10%を残した計算値です。

4 充電時間は、本機の電源を切ってACアダプタを使って充電した場合の数値です。

・上記の時間は、エコバックライトコントロールを「OFF」、アウトドアビューを「ON」、画面の明るさを「21段階中の11段階目」、歩数計を「ON」に設定した数値です。
・お使いの場所や状況、設定内容によって、上記の時間は変動します。
・液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

電池パック

項目	説明
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1,800mAh
外形サイズ	約44.2×63.6×5.5mm（突起部 除く）
使用材料／表面処理	PC樹脂／金メッキ

ACアダプタ

項目	説明
電源	AC100V-240V、50／60Hz共用
消費電力	9W
出力電圧／出力電流	DC5.0V／1.0A
充電温度範囲	5℃ ～ 35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約40×53×23mm（突起部、コード除く）
コードの長さ	約1.5m
使用材料／表面処理	PC樹脂＋MBS樹脂＋PBT樹脂＋TPE樹脂＋銅合金＋SUS／Niメッキ

卓上ホルダー

項目	説明
入力電圧／入力電流	DC5.0V／1.0A
出力電圧／出力電流	DC5.0V／1.0A
充電温度範囲	5℃ ～ 35℃
サイズ（幅×高さ×奥行）	約100×52.8×60mm
使用材料／表面処理	ABS樹脂／金メッキ

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット（ディスプレイ側、背面側）	PA樹脂＋GF／UV塗装
飛散防止フィルム	PET／表面防汚処理
電池カバー	PC樹脂＋シリコンゴム／UV塗装、印刷
ディスプレイ	強化ガラス／裏面印刷
フロントキーカバー、音量Up／Downキー、電源キー、緊急ブザースイッチ	（PC＋ABS）樹脂／UV塗装
フロントキー（電話キー、ホームキー、メールキー）	PC樹脂／UV塗装
赤外線ポート	ABS樹脂
外部接続端子キャップ	PC樹脂＋エラストマー樹脂／UV塗装
外部接続端子キャップ（パッキン部）	シリコンゴム＋ステンレス
イヤホンマイク端子	PA樹脂
カメラ窓	アクリル樹脂／裏面印刷
モバイルライト窓	PC樹脂
スピーカーメッシュ	PET
充電端子	金メッキ
ネジ	ステンレス／不動態化処理

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが次の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

204SH 取扱説明書 索引

い

う

お

か

き

け

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

よ

B

F

M

S

T

U

W

SoftBank 204SH　取扱説明書

2013年5月　第1版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 204SH
製造元：シャープ株式会社